

報告第 9 号

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の経営状況について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の令和2年度収支決算及び令和3年度事業計画を別紙のとおり提出する。

令和3年6月4日

調布市長 長 友 貴 樹

令和2年度決算報告書及び
令和3年度事業計画

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

目 次

令和2年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告

1	概要	1
2	事業内容	8
(1)	展示事業	8
(2)	普及事業	8
(3)	資料収集・管理事業	14
(4)	資料整理・保存事業	16
(5)	閲覧サービス・情報公開事業	17
(6)	調査・研究事業	18
(7)	自主事業	20
(8)	施設管理運営事業	21
3	令和2年度調布市武者小路実篤記念館利用状況	22
	実篤記念館利用者数	22
4	役員・会議に関する事項	23
(1)	役員名簿（令和3年3月31日現在）	23
ア	理事及び監事	23
イ	評議員	23
(2)	会議の開催	23
ア	理事会	23
イ	評議員会	24
	令和2年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支計算書	25
	令和2年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館正味財産増減計算書	28
	令和2年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館貸借対照表	31
	令和2年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館財産目録	32
	令和2年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館財務諸表に対する注記	33
	監査報告書	34

令和3年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画

1	基本方針	35
2	令和3年度重点的な取組	36
3	事業概要	38
4	事業内容	41
(1)	展示事業	41
(2)	普及事業	41
(3)	資料収集・管理事業	45

(4) 資料整理・保存事業	46
(5) 閲覧サービス・情報公開事業	47
(6) 調査・研究事業	48
(7) 自主事業	48
(8) 施設管理運営事業	49
令和3年度調布市武者小路実篤記念館 展覧会日程	51
令和3年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支予算書	52

令和2年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告

1 概要

令和2年度は、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館（以下「財団」という。）が発足して8年目を迎え、指定管理者としての業務は2期目（指定管理期間10年）の2年目となりました。

調布市武者小路実篤記念館（以下「実篤記念館」という。）は、設立理念に基づき、これまでの実績と信頼を活かしながら、市民が広く誇り得る文化の拠点として、身近で親しみのある教育・芸術・文化の場となるように努め、より良質で魅力のある事業を展開しました。また、組織運営の面においては、効率的であることを第一義とするとともに、安定性及び継続性のある組織運営体制を構築するよう努めました。

財団では、令和2年度は次のとおり事業目標を設定するとともに、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら、多岐にわたる事業を展開しました。

<事業目標>

1 武者小路実篤の顕彰

年8回の展示事業、武者小路実篤（以下「実篤」という。）及び周辺資料の積極的な収集、整理、保存及び調査研究を継続的に実施します。

2 実篤記念館のブランド化（日本で唯一の実篤研究の情報収集発信基地）

実篤の顕彰をベースに、「情報収集発信基地」としての機能を充実させ、内外に情報発信する日本で唯一の「実篤、『白樺』、新しき村」の研究施設を目指します。

3 次代を担う子どもたちへのアプローチと利用の拡大

学校教育において活用しやすいメニューの開発と提供により、子どもたちへ積極的に働きかけ、未来の来館者の育成と人間愛・郷土愛を育む取組を実施します。

4 実篤記念館と実篤公園を活用した事業展開

実篤記念館及び調布市実篤公園（以下「実篤公園」という。）について、より効率的で効果的な運営体制の構築を目指します。また、国の登録有形文化財に指定された旧武者小路実篤邸（以下「旧実篤邸」という。）の新たな活用方法を検討して参ります。

5 館の外へとつながる事業

実篤記念館から外に出て、実篤の活動や魅力を伝えて参ります。地域や近隣市の関係施設との協力事業、展覧会や講座等の開催協力など積極的に取り組みます。

また、独自ツイッターを始めとした情報発信などにより、認知度を高め、多くの人とつながる事業を展開します。

<組織・運営目標>

1 財団の安定した組織づくり並びに組織の透明性及び信頼性の向上を図るとともに、効率的で効果的な運営に努めます。

2 実篤記念館が目指す中・長期的な展望を持って、将来像（事業目標）を実現するための事業計画の

策定等を進めて参ります。

3 安定した法人運営を行うために、職員の人材育成を促進します。

4 財団としての特徴と独自性を活かし、事業の幅と奥行を広げることにより、全ての市民が利用できる施設として、来館者一人一人に満足してもらえるサービスを提供します。

実篤記念館では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年3月28日から5月31日までを臨時休館とし、その後も事業の中止、延期、規模縮小などにより令和2年度の事業全般にわたり大きな影響がありました。また、施設管理においても、来館者が安全、安心して利用できるように、年間を通して施設内外の消毒など徹底した感染拡大防止対策を実施しました。

実施した主な事業につきましては、以下のとおりです。

(1) 展示事業

展示事業は実篤記念館事業の中心です。

令和2年度当初の事業計画では、春・秋2回の特別展と収蔵品による企画展5回、隔年で実施している調布市文化会館たづくり展示室での移動展の開催を予定していました。しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年3月28日から5月31日まで臨時休館したことに伴い、春の特別展の開催を令和3年度に延期しました。6月2日から再開し、以降は感染拡大防止対策を十分に行った上で、展示事業を再開しました。

秋の特別展『『白樺』創刊110年 美術への情熱—160冊に込めた思い—』では、明治43（1910）年の『白樺』創刊から令和2（2020）年に110年を迎えたことを記念して、雑誌『白樺』の美術雑誌としての側面をテーマとし、日本の近代美術に大きく影響を与え、現在に続く『白樺』の美術活動を紹介しました。

また、2020年に開催が予定されていた東京2020大会に合わせて、企画展「実篤、欧米へ行く—ベルリン観戦と美術行脚—」を企画・開催しました。昭和11年に実篤が欧米を旅行し、その間に朝日新聞に依頼されてレポート記事を書き送るためベルリンオリンピックを現地で観戦したこと、また昭和39年の東京大会では閉会式に感動した様子などを紹介しました。

なお、企画展「実篤、欧米へ行く—ベルリン観戦と美術行脚—」と秋の特別展『『白樺』創刊110年 美術への情熱—160冊に込めた思い—』は、東京2020応援プログラムの認証を得て開催したものです。

企画展では、幅広い実篤の活動を紹介していくために、文学、書画、書簡など、多角的な視点からテーマを設けるよう心がけました。

調布市文化会館たづくり展示室における移動展「「愛と美の宝庫」—実篤記念館収集名品展—」では、令和2年10月に実篤記念館が開館35周年を迎えたのを機に、この間に収集した作品・資料から名品を紹介し、収集の経緯や旧所蔵者の思い出などのエピソードを添えて展示しました。

展覧会のより深い鑑賞と内容の理解を助けるため、秋季展「実篤が描いた風景」では「実篤が描いた山MAP」、秋の特別展では『白樺』表紙しおりを配布し、また「子どものための鑑賞のヒント」パネルや感想をメモに書き掲示板に貼って共有する「文字で話そう「あなたのお気に入り」を会場内に設置するなど、それぞれの展覧会の内容に合わせた魅力あるツールの作製と提供に努めました。

(2) 普及事業

ア 講演会・講座等事業

講演会・講座等については、その時々新型コロナウイルスの感染状況により、国と調布市の方針に従って、個別に実施と中止を判断しました。実施した事業では、事業の定員を会場定員の半数以下とし、換気や消毒など感染防止対策を徹底するとともに、参加者にチェックシートの記入やマスクの着用など協力を得て行いました。

12月の「クリスマスコンサートin実篤記念館」と、2月の「観梅のつどいコンサート」では、これまでの自由参加の方式から定員を設けて事前予約を行う方法に変更し、展示室との間の扉を閉鎖して空間を分けるなど、感染防止対策を講じたうえで実施しました。

令和3年1月から2月にかけて予定していた、調布市文化会館たづくり展示室における移動展の関連講座2件については、緊急事態宣言により中止しました。代替策として、講座内容の動画を制作し、後日インターネットで期間を限定して配信しました。また、3月に中止した親子講座「作ってみよう！植物で布を染める」では、参加予定者に後日教材を送付して動画を見ながら自宅で体験してもらうこととし、動画を収録し編集など配信の準備を進めました。このように講座を動画配信することで、学習の機会が損なわれることがないよう、丁寧な対応に努めました。

例年夏休み期間に合わせて行なっている「自由研究サポート」は、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、館内での開催を中止し、代替策として、自宅で実篤作品をモチーフとした工作を楽しんでもらえるよう、開催予定期間であった7月18日から8月23日までの間、実篤ぬりえと実篤モバイルの材料を「実篤記念館をテイクアウト！？ おうちで楽しむ工作キット」として来館者に配布しました。

「多摩川流域自治体交流イベントラリー」など、これまで自治体間や近隣の美術館と連携して行なってきた回遊型の事業が、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催できなくなる中で、公益財団法人調布市文化コミュニティ振興財団がデジタル技術を活用し接触を伴わない方法により企画した、調布市内の文化施設等を結ぶ「調布「巡る」アートプロジェクト スマホで巡る！スタンプラリー」に参加し、実篤記念館の事業活動の周知に努め、認知度を高めました。

普及事業では、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら、調布市基本計画の施策である「武者小路実篤を核とした特色ある事業の展開」に基づいて、講座・講演会やワークショップなど鑑賞から参加型まで、様々な形で幅広い世代に対して良質な事業を実施し、身近で親しみのある教育・芸術・文化の場として魅力ある事業を提供しました。

イ 学校教育との連携事業

令和2年3月には、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公立の小・中学校が休校となったことに対応して、2月よりツイッター独自アカウントを通じて発信を始めた、ハッシュタグ「#おうち時間で学ぼう」を活用した自宅学習教材の提供を、学校が再開された7月まで継続しました。展示の内容や実篤の人

となりの紹介、国の登録有形文化財である旧実篤邸や実篤記念館の建築物としての魅力の解説などをツイッターに掲載し、終了後はこれらを学習教材として活用できるようホームページにまとめました。

平成24年度から実施している小・中学校の図書室でのパネル展示では、感染症に関心が高まっている状況に対応し、実篤の小説「愛と死」に描かれたスペイン風邪などをテーマとしたパネルを、新たに3種類製作しました。

令和元年度に引き続き、博学連携に関する調査・検討について、富田広氏（東京都多摩教育事務所指導課学校教育指導専門員）にミュージアムアドバイザーを委託しました。小・中学生に一人一台タブレットが貸与され、ICTを活用した学校教育が進む中での博学連携について、ワークショップで具体的な検討を行いました。ワークショップの成果を活かし、実篤記念館が持つコンテンツについて教材としての提供方法をより利用しやすく改善し、学校と連携して今後の教育支援につなげて参ります。

令和2年度から新たに、調布市教育委員会指導室が実施する若手教員育成研修（初任者研修）を郷土博物館と連携して受け入れました。研修では、実篤記念館が取り組んでいる学校連携や子ども向けの事業、小・中学生用の教材などを紹介し、またワークシートを用いて学校教育の現場におけるニーズの把握に努めました。この研修は令和3年度も継続して実施する予定であり、より連携を深めて参ります。

ウ ボランティア事業

ボランティア活動では、「ガイド」、「普及事業」、「環境整備」の3グループが活動しています。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、前年度から引き続きボランティアガイドを休止しました。開架図書整理など室内での作業は、緊急事態宣言期間中は休止し、屋外作業など実施した活動については、感染防止対策を徹底した上で実施しました。

エ 友の会事業

友の会は実篤記念館と来館者や実篤ファンを結ぶものであり、会員の増強と事業の充実に努め、会員に各種情報を提供する友の会ニュースを定期的に発行しました。

オ 広報事業

実篤記念館の事業活動を始めとして、実篤記念館と実篤公園の魅力をより多くの方々に知ってもらうために、広報を積極的に活用しました。年間を通して、報道各社へ展示や行事についてプレスリリースを行うなど情報を提供し、新聞やケーブルテレビ、調布FMなどの取材を積極的に受けました。

ツイッターの実篤記念館独自アカウントでは、実篤や実篤記念館に関するきめ細かい情報提供に努めました。6月3日に幼児が実篤記念館ロビー外でザクロの萼を並べて「タコさんウインナー」と呼んだ様子をツイッターで紹介したところ、2日間で2万回を超すリツイートと5万回を超す「いいね」が寄せられ、ツイッターのトレンドにランクインする大きな反響がありました。ネットメディア6社から取材があり、Web記事として様々なサイトに配信されたことから、フォロワーの数が飛躍的に増加するなど、広く実篤記念館の周知につながりました。

「ぐるっとパス事業」では、＜東京・ミュージアムぐるっとパス2020＞事業に参加することで、実篤記念館の活動の周知と広報の拡充を図りました。なお、ぐるっとパスは、例年4月からの販売が、令和2年度は緊急事態宣言により延期となり、6月18日から令和3年3月31日までの販売期間となりました。

「印刷物編集・刊行事業」では、広く実篤への理解を深めるために、秋の特別展パンフレットや小・中学生向けの解説シート、実篤記念館事業を紹介する館報などを編集・刊行しました。

(3) 資料収集・管理事業

ア 資料収集事業

令和2年度は、各方面から計172点の寄贈を受け、合わせて308点を収集しました。

イ 資料管理事業

指定管理業務として、引き続き所蔵作品の貸出に関わる申請・承認や貸出作業に対応しました。また、貴重な作品の保全のための動産保険の加入手続き等を行いました。

(4) 資料整理・保存事業

収集した作品・資料を速やかに整理して、良好な状態で保存し、貴重な作品・資料を後世に伝えられるよう努めました。資料状態の維持・改善のため、図書の中性紙保存箱の作製や、傷みのある作品の修復等を行いました。

(5) 閲覧サービス・情報公開事業

ア 閲覧サービス事業

閲覧室での開架図書を中心とする一般閲覧業務やレファレンス業務では、利用者のニーズを汲み上げる丁寧な対応を心がけ、感染防止対策を講じながら、資料の活用促進を図りました。また、展覧会や事業に合わせて図書を紹介するなど、資料利用のフロントとしてサービスの充実にも努めました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用者が機器を共用する情報提供システム及び収藏品検索システムは利用を休止し、収藏品検索システムは利用の申し出があった場合のみ対応することとしました。また、閲覧に利用された図書は、感染防止のため3日間別置としました。

改修工事のため12月5日から令和3年1月17日まで資料館を臨時休室したことに伴い、この期間は閲覧室利用を事前予約制としました。

特別閲覧では、専門的な知識と情報を活用し、高度な質問や調査にも対応しました。

イ 情報公開事業

コンテンツや情報の充実に努め、より多くの方々に収藏品情報や各種事業、実篤関連情報、事業記録などを知ってもらうために、引き続き情報提供システム（収藏品データベース、情報閲覧システム、映像視聴システム、ホームページ）の運用を進めました。

(6) 調査・研究事業

特別展及び企画展に関連する所蔵資料や個人・他館所蔵資料の調査を実施しました。

このほか、関連書簡の翻刻、新収藏品資料の撮影など、資料の調査・研究を行い、その成果を展覧会や普及事業に活用しました。

(7) 自主事業

ア 物品販売事業

例年バレンタインシーズンに販売するオリジナル限定チョコレートは、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で来館者の減少が見込まれたことから、前年度より600個減らし3,000個製造しました。外部販売は、調布市文化会館たづくり展示室の移動展会場と、調布駅周辺の社会福祉施設2箇所、仙川商店街にある実篤ゆかりの茶舗、及び鎌倉文学館へ依頼しました。コロナ禍にあっても反響は大きく、調布市内では3日間で完売となりました。

このほか、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて物品販売事業の収益が減る中、国の持続化給付金の交付を受け、実篤手拭を使用したマスクを企画・開発、また一筆箋やマスキングテープなど新たなグッズの制作に活用することができ、ミュージアムグッズの魅力向上を図るとともに、実篤記念館の認知度を高めることに貢献しました。

イ 自主事業

駐車場に設置した飲料の自動販売機の収益により自主財源を得て、一般会計事業に活用しました。このほか、記録写真・作品写真等の貸出の対応を行いました。

自主事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を十分に図った上で、桐朋学園大学音楽学部の学生による「クリスマスコンサート in 実篤記念館」と「観梅のつどいコンサート」を実施しました。例年開催している、公開ワークショップ「朗読で感じる実篤」、調布市立第四中学校との連携事業については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から計画自体を見送りました。

令和2年度は、自主事業として、試験的に財団の施設管理をアドバイザーに委託し、施設・設備の不具合の状況確認、また、対処方法や修繕について適時に助言を得て、財団が実施する施設管理をより適切なものとするよう努めました。

さらに、新型コロナウイルス対策に関連して、感染防止のために必要な空気清浄加湿機やサーキュレーター等の機器、中止した講座等の動画配信用映像を制作するためのタブレットなどを購入するなど、コロナ禍における実篤記念館の事業をサポートし、さらなる充実を図りました。

(8) 施設管理運営事業

ア 実篤記念館施設管理運営

開館から35年が経過し、施設・設備の経年劣化による各種の不具合発生の件数が増加しています。利用者の安全性、快適性を維持するとともに、収蔵している実篤関連の資料や作品を永く後世に伝えていくため、良好な展示及び保存環境を確保し、また利用者が気持ちよく鑑賞できるよう、施設や設備の日常管理に努めました。

令和2年度は、資料館及び渡り廊下の屋根に発生した雨漏りに対する塗膜防水、エレベータピット内の止水修繕、経年により不具合が生じていた休憩コーナーのロールスクリーンの交換を始め、必要な修繕を実施しました。このほか、隔年で実施している館内の環境調査を行い、作品・資料の良好な状態の確保に努めました。また、調布市が実施したエレベータ改修工事や、熱害防止により大きなひび割れが発生したトップライトガラスの改修工事に協力しました。

展示室・閲覧室、収蔵庫の空調設備については、適正な温湿度となるように温湿度を記録し、状態を確認しながら空調機器の稼働調整に努めました。

利用者からの要望の高い案内誘導サインについては、調布市公共サイン整備ガイドラインに基づきデザインの統一を図り、改修に取り組みました。

イ 実篤公園日常管理

調布市より受託した実篤公園の日常管理業務では、誰もが安心して安全に実篤公園を利用できるように、公開に関する業務、清掃や警備などの実篤公園と旧実篤邸の日常管理を行いました。また、実篤公園の樹木や園路、旧実篤邸の建物の状況を常に把握し、必要に応じて調布市緑と公園課と協議して日常管理に努めました。

(9) 財団運営

令和元年度からは指定管理期間が10年となり、財団はより長期的な展望を持って事業計画に取り組むことができるようになりました。職員が安心してスキルアップに励みながら業務に当たれるよう職場環境を整備し、安定した財団運営や事業内容の充実につなげるように努めました。

財団では、事業部門と総務部門の職員を相互に異動することにより、柔軟な組織運営を図り、協力体制を構築する取組を継続し、財団全体の事業運営を活性化させています。

人材育成については、職員一人一人のスキルアップを図るとともに、特に令和2年度は長期的な視点に立った人事計画の作成に取り組み、あわせて財団内の実務を通して、ベテラン職員から若手職員へ知識や技術の継承を進めました。また、専門分野の研修に参加し、業務の質的向上が図れるよう職員の育成に努めました。さらに、人材育成の観点から、人事評価制度の導入に向けた準備を進めました。

運営費用については、利用料金を始めとする事業収入の安定確保に努めるとともに、効率的・効果的な事業運営を進めました。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休館や利用者の減少があり、利用料収入が大きく減額となりました。これに対して、財団は指定管理事業については、文化庁の文化芸術活動の継続支援事業費補助金の交付を受けたほか、自主事業では物販事業の収入減に対して国の持続化給付金を活用するなど、自主財源の確保を積極的に行い、経営の安定と事業全体の充実を図りました。

また、アンケート等により利用者のニーズを把握し、ニーズへの的確な対応を図り、事業や施設の管理運営、利用者の満足度向上や利用促進に反映するように努めました。

2 事業内容

(1) 展示事業

※臨時休館：令和2年3月28日（土）から5月31日（日）まで

事業名	実施日	入場者 (人)	備考
春季展「新収蔵品展」	令和2年3月14日（土）～4月19日（日）		*3月28日（土）から臨時休館
春の特別展『白樺』創刊110年 文学の道』-13年5ヶ月の軌跡-	4月25日（土）～6月14日（日）		*臨時休館により次年度に延期
春季展「新収蔵品展」（再開）	6月2日（火）～6月14日（日）	大人 143 子ども 19 計 162	12日 *再開館に伴い会期を延長
東京2020応援プログラム 企画展「実篤、欧米へ行く」-ベルリン観戦と美術行脚-	7月11日（土）～8月30日（日）	大人 816 子ども 166 計 982	44日
調布市郷土博物館コラボ展示「実篤公園は縄文遺跡だった!？」	7月11日（土）～8月30日（日）		
秋季展「実篤が描いた風景」	9月5日（土）～10月4日（日）	大人 590 子ども 43 計 633	26日
東京2020応援プログラム 秋の特別展『白樺』創刊110年 美術への情熱』-160冊に込めた思い-	10月17日（土）～11月29日（日）	大人 1,641 子ども 218 計 1,859	38日
企画展「希望を唄う詩人」-実篤と詩の世界-	12月5日（土）～令和3年1月17日（日）	大人 494 子ども 40 計 534	32日
移動展「愛と美の宝庫」-実篤記念館 収集名品展-（調布市文化会館たづくり1階展示室）	令和3年1月9日（土）～2月28日（日）	計 2,103	45日
企画展「実篤の手紙」	1月23日（土）～2月28日（日）	大人 983 子ども 75 計 1,058	32日
春季展「芽出たき仲間」-野菜を描く-	3月6日（土）～4月18日（日）	大人 383 子ども 65 計 448	22日 *3月のみ
第9回 全国文学館協議会共同展示「3.11文学館からのメッセージ」参加「災禍を振り返る」	3月6日（土）～4月18日（日）		

(2) 普及事業

ア 講演会・講座等事業

事業名	講師	開催日	会場	参加者（人）
展示解説 春季展「新収蔵品展」	財団職員	令和2年4月11日（土）	実篤記念館	*中止
実篤に挑戦！筆と墨で絵をかこう（春）		4月18日（土）・19日（日）	実篤記念館	*中止
展示解説 春の特別展『白樺』創刊110年 文学の道』-13年5ヶ月の軌跡-	財団職員	5月9日（土）、6月5日（金）	実篤記念館	*次年度に延期

文学講座 『白樺』派評価の大きな転換点-本多秋五の批評を中心に-	瀧田浩氏(二松学舎大学教授)	5月31日(日)	東部公民館	*次年度に延期
作ってみよう!梅ジャム	財団職員	6月6日(土)	実篤記念館 /東部公民館	*中止
展示解説 東京2020応援プログラム 企画展「実篤、欧米へ行く」-ベルリン観戦と美術行脚-	財団職員	7月18日(土),8月21日(金)	実篤記念館	24 (内,子ども6)
夏休み自由研究サポート(ぬりえ・モバイル・実篤ジグソー・マンホール拓本・シュロの葉バッタ作り)	財団職員	7月18日(土)~8月23日(日)	実篤記念館	*子ども対象 *中止
「実篤記念館をテイクアウト!?おうちで楽しむワークキット」配布		7月18日(土)~8月23日(日)	実篤記念館	*入場者全員配布 *夏休み自由研究サポート中止に伴い,変更して実施
作ってみよう!私だけの本	田尾明敏氏(NPO法人美術研究センター理事)/岡野暢夫氏(製本工房リーブル)	8月15日(土)・16日(日),20日(木)	実篤記念館 /東部公民館	8 *子ども対象
「実篤が描いた山MAP」配布		9月5日(土)~10月4日(日)	実篤記念館	*展示室に設置,自由に持ち帰り
実篤に挑戦!筆と墨で絵をかこう(秋)		9月26日(土)	実篤記念館	*申込制及び会場を屋外に変更。雨天のため中止
《特別編》実篤に挑戦!扇面に筆と墨で絵をかこう	菱沼陽土女氏(絵画講師)	9月27日(日) *同日2回開催	実篤記念館	11 (内,子ども4)
展示解説 秋季展「実篤が描いた風景」	財団職員	9月12日(土),10月3日(土)	実篤記念館	7 *9月12日(土)中止。10月2日(金)を3日(土)に振替
『白樺』表紙しおり」配布		10月17日(土)~11月29日(日)	実篤記念館 /特別展開連講座会場	*入場者全員及び特別展開連事業参加者に配布
「子どものための鑑賞のヒント」パネル設置		10月22日(木)~11月29日(日)	実篤記念館	*展示室に設置
秋の特別展『白樺』創刊110年美術への情熱-160冊に込めた思い-関連事業 講演会「武者小路実篤と岸田劉生:二人の作家と画家」	山田諭氏(京都市美術館・学芸課主任)	10月25日(日)	仙川ふれあいの家	23
展示解説 秋の特別展『白樺』創刊110年 美術への情熱-160冊に込めた思い-	財団職員	11月3日(火・祝),27日(金)	実篤記念館	38 (内,子ども7)

秋の特別展『白樺』創刊110年 美術への情熱 -160冊に込めた 思い-関連事業 解説と見学「白樺の情熱、ロダン の贈りもの」	財団職員	11月14日(土)	実篤記念館	9
秋の自然観察会	富田広氏(自然 観察指導者)	11月21日(土)	実篤公園/ 周辺緑地	6
調布「巡る」アートプロジェ クト スマホで巡る!スタ ンプラリー		12月14日(月)~ 27日(日)	実篤記念館 ほか30箇所	700
展示解説 企画展「希望を唄う 詩人」-実篤と詩の世界-	財団職員	12月19日(土), 令 和3年1月15日 (金)	実篤記念館	22
移動展「愛と美の宝庫」実篤記念 館収集名品展関連事業 講座 「実篤記念館 収集物語」	財団職員	令和3年1月24日 (日)	調布市文化 会館たづくり8階映像シ アター	*中止 動画配信に変更
製本講座(中級編) *2回連続	岡野暢夫氏(製 本工房リーブル)	1月28日(木), 2月4 日(木)	東部公民館	4
移動展「愛と美の宝庫」実篤記念 館収集名品展関連事業 日本近 代文学講座 『絵画の約束』論 争を読み解く	松本和也氏(神 奈川大学教授)	2月23日(火・祝)	調布市文化 会館たづくり8階映像シ アター	*中止 動画配信に変更
文字で話そう「あなたのお気に 入りを教えてください!」		3月6日(土)~4 月18日(日)	実篤記念館	*展示室に設置
展示解説 春季展「芽出たき仲 間」-野菜を描く-	財団職員	3月12日(金)	実篤記念館	4
親子講座「作ってみよう!植物 で布を染める」	松田研二氏(自 然遊びの先生)	3月14日(日)	実篤公園/ 東部公民館	*親子対象 *中止 参加予定者に材料 を送付し、動画を期 間限定で配信
講座動画インターネット配信		3月26日(金) 配信開始	インターネ ット(You Tube)	*公開期間限定。 講座「実篤記念館 収集物語」5月11日 (火)まで。日本近代 文学講座『絵画の 約束』論争を読み解 く」4月30日(金)ま で
団体解説(予約制)	財団職員		実篤記念館	*受付休止

恒例事業は定員の50%以下、新規の企画事業は会場の定員の50%以下の人数で募集した。

イ 学校教育との連携事業

(ア) 学校教育

事業名	開催日	会場	連携・協力団体	参加者 (人)
学校休校に対応したツイッターハ ッシュタグ「#おうち時間で学ぼう」	令和2年2月29 日(土)~7月	実篤記念館 公式ツイッ		213件 *令和2年度

による発信	10日(金)	ターアカウ ント		実施分のみ
国語(現代文)「友情」授業への補助教材提供(「もっと知りたい」No. 3, 7, 10, 17, 展示案内, 企画展チラシ)	授業実施日: 7月6日(月)	駒場東邦中学校・高等学校	駒場東邦中学校2年生	各250部
調布市若手教員育成課題別研修	8月4日(火)	実篤記念館	調布市立第一小学校	1
東京都立学校中堅教諭等資質向上研修Ⅰ 課題別選択研修	8月10日(月・祝)	実篤記念館	調布市立調和小学校	1
東京都立学校中堅教諭等資質向上研修Ⅰ 課題別選択研修	8月12日(水)～14日(金)	実篤記念館	調布市立若葉小学校	1
調布市若手教員育成課題別研修	8月13日(木)	実篤記念館	調布市立若葉小学校	1
調布市若手教員育成課題別研修	8月16日(日)	実篤記念館	調布市立柏野小学校	3
調布市若手教員育成課題別研修	8月18日(火)	実篤記念館	調布市立若葉小学校	1
東京都立学校中堅教諭等資質向上研修Ⅰ 課題別選択研修	8月19日(水)～21日(金)	実篤記念館	調布市立第三中学校	1
記念館見学・公園散策(学芸員による解説・資料配布)	9月8日(火)	実篤記念館	桐朋女子高等学校3年生	10
調布市立若葉小学校4年生 秋の特別見学のためのワークシート作成	10月28日(水), 30日(金)	実篤記念館	調布市立若葉小学校 図画工作教諭	
公園散策	10月30日(金)	実篤公園	調布市立若葉小学校 1年生	106
記念館見学(美術鑑賞)	11月4日(水), 10日(火), 12日(木)	実篤記念館	調布市立若葉小学校 4年生(4クラス)	142
公園散策(地域を知る)	11月13日(金)	実篤公園	明治大学付属明治高等学校1年生	14
公園写生	12月3日(木)・4日(金), 12日(土)	実篤公園	調布市立若葉小学校 5年生(4クラス)	140
校内パネル展示	12月8日(火)～令和3年1月14日(木)	調布市立第六中学校 図書室	調布市立第六中学校	校内展示
公園散策	12月26日(土)	実篤公園	桐朋女子中学校	10
小・中学校図書館展示パネル制作(新規3枚)	令和3年1月			
若手教員育成研修(初任者研修)	1月19日(火)	実篤記念館	調布市立富士見台小学校	1
若手教員育成研修(初任者研修)	1月26日(火)	実篤記念館	調布市立杉森小学校	1
若手教員育成研修(初任者研修)	1月29日(金)	実篤記念館	調布市立第五中学校	1
若手教員育成研修(初任者研修)	2月2日(火)	実篤記念館	調布市教育委員会指導室	17
調布市立若葉小学校5年生 実篤公園写生色紙作品展示 *16点	2月2日(火)～28日(日)	実篤記念館	調布市立若葉小学校 5年生(4クラス)・ 図画工作教諭	17

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、令和2年5月31日(日)まで小・中学校休校

(イ) 実習生受入

事業名	開催日	会場	受入人数 (人)
学芸員実習	令和2年8月14日(金)～21日(金) (休館日を除く7日間)	実篤記念館／実篤公園	2

(ウ) 講師派遣

事業名	講師	開催日	会場	参加者 (人)
狛江市制施行50周年記念「絵手紙発祥の地-狛江」小池邦夫氏講演会 (小池邦夫氏との対談)	財団職員	令和2年9月9日 (水)	エコルマホール4階ホール	中止
神奈川大学「日本文学概論B」(第4回目)	財団職員	10月22日(木)	実篤記念館(オンライン開催)	29
武蔵学芸ネットワーク第3回例会 「気がつけば35年 小さな公共博物館の現場から」	財団職員	令和3年2月13日 (土)	実篤記念館(オンライン開催)	23

ウ ボランティア事業

ボランティア登録者 27人(令和3年3月31日現在)

活動内容	実施回数(回)	活動者(人)	備考
ガイドグループ(ボランティアガイド)	0	0	利用者 0組0人 年間休止
普及事業グループ	掲示作業	0	0
	開催事業補助	3	6
環境整備グループ	植物手入れ	5	15
	開架図書整理	2	6
	防虫対策	2	7
	清掃・見回り	0	0
他館図録PC入力作業	8	8	入力件数52件
その他(記念館刊行物発送,連絡会,バツタ練習,ボランティアガイド審査)	5	16	

ボランティア活動中止 令和2年3月19日(木)から6月30日(火)まで

エ 友の会事業

令和2年度友の会会員数52人(賛助会員:12人,一般会員:40人)

(令和3年3月31日現在)

事業内容	内容	発行
友の会ニュース発行	事業や実篤関連情報を提供	年6回(隔月発行)182～187号
賛助会員へ特別展図録・カレンダー送付	賛助会員特典	3回

オ 広報事業

(ア) 広報資料の作成・配布

事業内容	対象	件数
調布市広報課提出(市報原稿,市ツイッター,市フェイスブック,市インスタグラム)	一般	130件
ツイッター独自アカウント	一般	1,008件 フォロワー数 2,492件 (令和3年3月31日現在)
広報リリース作成,情報提供	新聞社,テレビ局,インターネット情報サイト	50件

取材対応	新聞社, テレビ局, 出版社, インターネット情報サイト	77件
撮影支援事業対応 (調布フィルムコミッション)		0件
事業広報用簡易ポスター作成, 掲示	一般	58件
事業広報用簡易チラシ作成, 配布	一般	0件
夏休み行事案内チラシ作成, 配布	市内幼稚園児, 保育園児, 小・中学生 *内, 調布市立小・中学校28校の児童・生徒は全員配布	1件 (チラシ18,500枚)
東京2020応援プログラム 企画展「実篤、欧米へ行く」-ベルリン観戦と美術行脚- ポスター・チラシ作成	一般	1件 (ポスター700枚/チラシ20,000枚)
東京2020応援プログラム 秋の特別展『白樺』創刊110年 美術への情熱 -160冊に込めた思い- ポスター・チラシ作成	一般	1件 (ポスター700枚/チラシ15,000枚)
発行物発送 (東京2020応援プログラム 企画展「実篤、欧米へ行く」-ベルリン観戦と美術行脚- ポスター・チラシ, 館報・展示案内配布)	一般, 関係者, 関係機関, 都庁交換, 市内交換, 調布市立小学校児童 (高学年のみ)・中学校生徒全員配布 (チラシのみ)	596件
発行物発送 (『友情』発表100年記念事業の記録)	関係者, 関係機関, 都庁交換, 市内交換	200件
発行物発送 (秋の特別展ポスター・チラシ, 館報)	一般, 関係者, 関係機関, 都庁交換, 市内交換	1,224件
発行物発送 (もっと知りたい No. 64~66)	関係者, 関係機関, 都庁交換, 市内交換	1,700件
春の特別展『白樺』創刊110年 文学の道 -13年5ヶ月の軌跡- ポスター・チラシ作成	一般	1件 (ポスター700枚/チラシ15,000枚)

(イ) 印刷物編集・刊行事業

資料名	種別	対象	発行	部数	備考
春の特別展「『白樺』創刊110年 文学の道」-13年5ヶ月の軌跡-パンフレット	図録	一般	令和2年4月	1,000部	24頁 *開催延期に伴い頒布延期
『友情』発表100年記念事業の記録	パンフレット	一般	7月	700部	24頁 無料酒配布
解説シート「もっと知りたい 武者小路実篤」No. 64~66	解説シート	一般	7月	各5,000部	無料酒配布
館報『美愛眞』第39号	館報	一般	9月	3,000部	無料酒配布
秋の特別展『白樺』創刊110年 美術への情熱 -160冊に込めた思い-パンフレット	図録	一般	10月	1,000部	36頁 有料頒布 600円(税別)
『白樺』表紙しおり 24種	しおり	一般	10月	2,500枚	無料酒配布
館報『美愛眞』第40号	館報	一般	令和3年3月	3,000部	無料酒配布
令和3年度展示案内	展示日程	一般	3月	20,000部	無料酒配布
子ども向け案内パンフレット「ようこそ実篤記念館へ」(改訂増刷)	案内パンフレット	子ども	3月	20,000部	無料酒配布

(ウ) ホームページ

活動内容	対象	件数等
ホームページ (毎月更新・臨時更新) 事業予定・中止・延期・内容変更, 所蔵品データベース, キッズコーナー, 季節の実篤公園, 理事会・評議員会議事録, 休館・休園・再開館・再開園・再開室告知, 「#おうち時間で学ぼう」まとめ, 映像作品公開, 休憩コーナー・閲覧室利用再開告知, タコさんウイナーツイートまとめ, 郷土博物館コラボ展示, 工作キット配布, 小・中学生無料, 旧実篤邸公開再開告知, 令和元年度収集図書, 特別展関連事業, 手拭マスク発売, クリスマスコンサート, 職員募集, スタンプラリー, 新グッズ発売, 解説シート, 限定チョコ販売状況	一般	36回 年間アクセス数 2,334,356件

(エ) ぐるっとパス事業

事業名	内容	件数等
ぐるっとパス2020広報	ぐるっとパス2020ポスター・チラシへの情報の提供と, 参加館や公共交通機関等で掲示・配布	年間2件
	ぐるっとパスブログ掲載情報提供 *4月～6月ぐるっとパスブログ休止	毎月1回 (令和2年7月～令和3年3月)
	新聞, WEB, 交通広告等での広告掲載	年間0件
	新聞, 雑誌, テレビ, WEB等での取材・タイアップ	年間11件
ぐるっとパス2020利用者	ぐるっとパス2020の利用者数	332人
ぐるっとパス2020販売数	ぐるっとパス2020の窓口販売数	13件
ぐるっとパス2020引き換え数	ぐるっとパス2020の窓口引き換え数	0件

新型コロナウイルス感染拡大防止のための各館休館に伴い, ぐるっとパス2020発売延期。令和2年6月18日(木)発売, 利用開始。令和3年1月31日(日)までの販売期間を3月31日(水)まで延長

(オ) 視察
なし

(3) 資料収集・管理事業

ア 資料収集

資料区分	寄贈 (点)	購入 (点)	寄託 (点)	合計 (点)
美術品	7	0	0	7
図書・雑誌・印刷物	118	133	0	251
関連作品・資料	0	0	0	0
原稿	0	0	0	0
書簡	25	0	0	25
写真	21	0	0	21
映像資料	0	3 ※	0	3
その他資料	1	0	0	1
(総計)	172	136	0	308

※映像制作 講座「実篤記念館 収集物語」(4編計90分) / 映像制作(再編集)「新しき村の100年」(12分) / 映像制作 日本近代文学講座「『絵画の約束』論争を読み解く」(90分)

令和3年3月31日現在の収蔵品点数 64,032点

イ 資料管理

種別	件数	点数	主な利用内容	期間
作品・資料貸出	0件			
作品・資料返却	0件			

写真資料貸出	34件	55点	<p>求龍堂 『解説フィンセント・ファン・ゴッホ ひまわり』 ゴッホ「向日葵」1点/川崎市・東海道かわさき宿交流館 企画展「川崎が生んだ詩人・作詞家 佐藤惣之助」紹介ビデオ 大正7年新しき村土地探し写真 1点/日本絵手紙協会 講座資料 実篤肖像写真 1点/テレビ朝日 グッド!モーニング「林修のことは検定」『白樺』創刊号表紙・実篤肖像写真 2点/都市出版『月刊東京人』古地図 1点/新宿区立中町図書館 図書館便り 実篤淡彩画 1点/狛江市役所 狛江市制施行50周年記念「絵手紙発祥の地-狛江」小池邦夫氏講演会チラシ・ポスター 実篤淡彩画 1点/芦屋市『広報あしや』ゴッホ「向日葵」・ゴッホ「向日葵」の前で実篤と山本願弥太写真 2点/株式会社東阪企画 BS日テレ「ぶらぶら美術・博物館」(ロンドンナショナルギャラリー展紹介) ゴッホ「向日葵」 1点/株式会社日企 日本テレビ「世界一受けたい授業」 ゴッホ「向日葵」 1点/株式会社東阪企画 BS日テレ「ぶらぶら美術・博物館」(SONMPO美術館紹介) ゴッホ「向日葵」 1点/株式会社ホールマン フジテレビ「今夜解禁!開かずの扉」 実篤淡彩画・実篤肖像写真 3点/テレビ朝日映像株式会社 テレビ朝日「じゅん散歩」 ゴッホ「向日葵」 1点/船橋市教育委員会 「椿貞雄と清川コレクション」展覧会図録・電子書籍 実篤書簡・椿貞雄関連写真 3点/株式会社ネクサス テレビ東京「開運!なんでも鑑定団」岸田劉生関連写真 1点/Sevnth Art Production『EXIBITION ON SCREEN series』 ゴッホ「向日葵」 1点/TBSテレビ「東大王」実篤肖像写真 1点/有限会社オフィスJ.B 韓国語訳版『失われたアートの謎を解く』 白樺社『セザンヌ ゴッホ画集』・実篤肖像写真ほか 3点/株式会社アトミ 実篤記念館展示室写真 1点/株式会社新聞編集センター『定年時代』ロダン「ある小さき影」ほか 3点/株式会社交通新聞社『散歩の達人』木村荘八「睡眠」 1点/大塚国際美術館 ミュージアムグッズ作製 ゴッホ「向日葵」 1点/読売新聞 岸田劉生「春日遊戯図」ほか 2点/一般社団法人国際文字文化検定協会『文字だ!』 実篤書「星と星」・実篤肖像写真ほか 6点/株式会社第一学習社『カラー版新国語便覧』・PDF版 実篤肖像写真 1点/株式会社第一学習社『新訂総合国語便覧』・PDF版 実篤淡彩画「冬瓜と南瓜」・実篤肖像写真ほか 3点/株式会社新聞編集センター『定年時代』 実篤淡彩画「冬瓜と南瓜」 1点/株式会社春陽堂書店 根元知『風流な書』 実篤淡彩画「チューリップ」・実篤書「自然は不思議」ほか 3点/都市出版株式会社 月刊『東京人』 夏目漱石書簡 1点/読売新聞 実篤書簡 2点/東京新聞 実篤肖像写真 1点/日本絵手紙協会「ステップアップ講座3 へたでいいへたがいい」 実篤肖像写真 1点/株式会社水曜社 古賀邦雄『文献に見るダム補償の精神』(仮題) 特別展図録表紙 1点/東京メトロポリタンテレビジョン news TOK YOF LAG 行事写真 1点</p>
特別撮影	2件	3点	<p>駒場東邦中学校・高等学校 中学校2年生 国語(現代文)の授業にて利用(パワーポイント投影) 書籍 2点/小國英雄 脚本映画「支那の夜」シナリオ(全ページ) 1点</p>

(4) 資料整理・保存事業
ア 整理・保存

作業区分	内容	作業件数	備考
温湿度管理	温湿度計チェック (数値確認)	毎日	地下収蔵庫2台, フィルム収蔵庫1台, 地下収蔵庫前室1台, 2階収蔵庫2台, 2階展示準備室1台, 展示室5台, 小展示コーナー1台, 閲覧室1台, 休憩コーナー1台
	温湿度計データ吸い上げ (展示替え時)	7回	展示室4台, 小展示コーナー1台, 2階収蔵庫2台, フィルム収蔵庫1台
加湿器	加湿器清掃	1回	加湿器2台
加湿器管理	加湿器タンク給水	適宜	展示室2~3台 *稼働: 10~4月
		適宜	小展示コーナー1~2台 *稼働: 10~4月
除湿器管理	除湿器タンク排水	適宜	展示室2~4台
		適宜	小展示コーナー1~2台
	産業用除湿機 稼働	適宜	地下収蔵庫外周2台
		適宜	フィルム収蔵庫1台
		適宜	機械室1台
ケース清掃	クロス拭き	1日3回毎日	※
ケース清掃用クロス洗濯	クロス洗濯	0回	※
2階収蔵庫内空調環境改善	サーキュレーター設置	24時間稼働	2階収蔵庫1台
図書計測 (保存箱作成準備)	図書計測	105件	
図書保存箱ラベル校正	ラベル校正	105件	
図書を保存箱へ収納		105件	
資料撮影	秋の特別展開連資料, 新収蔵資料	200件	

※新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため, ケース清掃を1日3回に変更し, クロスは1週間で廃棄

イ 所蔵作品・資料等の修復, 複製制作等

作業区分	内容	作業点数	備考
修復	所蔵作品修復(武者小路実篤 淡彩画「天意のままに」「野菜図 和而不同」「菊と青木」)	絵画3点	完了: 令和3年3月
	額装(実篤愛蔵品 織田一磨 版画「新東京風景 日本ばし附近」)	絵画1点	完了: 3月
	額UVカットアクリル入れ(河野通勢 油彩画「風景(川)」「十字架上のキリスト」「人物像」「伊豆長岡より見た富士」「梓川河原宿屋前から穂高嶽を見る」「裸婦(模写)」「Nock the door (少年と天使)」「ハムレット」「向日葵の咲く庭」「女性像」「帽子をかぶった女性像」「物語絵(ダフネ)」)	絵画12点	完了: 3月
	作品保存用桐箱作製(武者小路実篤 書「唐詩十篇」/実篤愛蔵品: 黒田辰秋 木工「紙刀」3点/陶磁器5点)	書・工芸作品9点	完了: 3月
	保存用中性紙マット作製(岸田劉生 版画『友情』見返し/実篤愛蔵品 フランシスコ・ゴヤ 版画『ロス・カプリチオス』より4点)	書画5点	完了: 3月
資料複製	柳宗悦「ロダンよりの手紙写し」明治44年9月(全2枚) (木下利玄旧蔵, 神奈川近代文学館寄託)	1点2枚組	完了: 令和2年9月

ウ 収蔵品データベースの充実

作業区分	内容	作業件数
収蔵品データベース データ整備	収蔵品データベース(データの追加, 修正作業)	資料1, 956件 (新規400件/修正1, 239件/重複削除・2 件を1件に統合13件/遡求入力304件)
収蔵品データベース 登録件数	令和3年3月末データベース登録件数	41, 919件
画像デジタル化	写真フィルムデジタル化作業	300件
収蔵品データベース 利用件数	令和2年度データベース利用件数	4, 318, 888件

(5) 閲覧サービス・情報公開事業

ア 閲覧サービス事業

(ア) 一般閲覧

月	開室日数	利用者数 (人)			レファレンス受付件数 (件)		
		室利用者	情報提供 システム	収蔵品検索 システム	カウンター 受付	電話, Eメール等 受付	小計
4月	0 *臨時休館					5	5
5月	0 *臨時休館					4	4
6月	7	27	*休止	*休止	10	13	23
7月	24	153	*休止	*休止 2 ※	10	14	24
8月	21	202	*休止	*休止	61	6	67
9月	22	186	*休止	*休止	63	9	72
10月	23	231	*休止	*休止 1 ※	89	10	99
11月	20	369	*休止	*休止 4 ※	107	18	125
12月	4 *臨時休室, 予約制 (予 約0)	15 *臨時休室, 予約制 (予 約3)	*休止	*休止	8 *臨時休室, 予約制	10	18
1月	10 *臨時休室, 予約制	78 *臨時休室, 予約制	*休止	*休止	25 *臨時休室, 予約制	13	38
2月	20	262	*休止	*休止	74	11	85
3月	22	150	*休止	*休止	47	6	53
計	173	1, 673	0	7	494	119	613
前年	246	3, 240	1, 099	96	873	161	1, 034

*閲覧室休室 令和2年3月28日(土)から6月21日(日)まで

*資料館臨時休室 令和2年12月5日(土)から令和3年1月17日(日)まで
エレベーター改修工事のため臨時休室, 閲覧利用は事前予約制

※収蔵品検索システムの閲覧室での利用は申し出があった場合のみ対応

(イ) 特別閲覧

閲覧件数	調査目的	日時	内容
2件	論文執筆	令和3年1月7日(木)	小國英雄脚本映画「支那の夜」シナリオ
	学会誌『国文学言語と文芸』執筆	1月30日(土)	飯山正文寄贈資料6点(武者小路実篤・志賀直哉他書簡4点、「大東亜戦争私感」差替原稿、白樺叢書題字原書)

イ 情報公開事業

事業区分	事業内容	実施時期
情報提供システムの運用	コンテンツの充実, 機器の保守管理, 運用促進	随時
収蔵品検索システム光回線改修及びサーバー設定変更	NTTによる光回線移行による改修と, それに伴うシステムの設定変更	令和2年6月17日(水)・18日(木)
映像視聴システムの変更	新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため, 作品選択をタッチパネル方式から5作品の自動再生へシステム変更	6月18日(木)

(6) 調査・研究事業

調査名	調査日程	調査内容	調査場所	件数等
「#おうち時間で学ぼう」執筆のための所蔵調査	令和2年4月9日(木)	実篤愛蔵絵画に関してタゴール及びジャン・イポリット・マルシャン作品の他館所蔵確認(WE B 国立カタール博物館, コートールドコレクションデータベース検索)	(テレワーク)	2件
実篤関連雑誌記事インデックス作成	4月22日(水)	「武者小路」「実篤」「新しき村」のキーワードで検索, リスト化(WE B 雑誌記事索引データベース「ざっさくプラス」検索)	(テレワーク)	4,293件
『「友情」発表100年記念事業の記録』編集に伴う資料調査	4月22日(水)	図書	実篤記念館	3件
企画展「実篤、欧米へ行く」―ベルリン観戦と美術行脚― 資料調査	4月23日(木)・24日(金), 30日(木)	神奈川近代文学館特別資料464件, 日本近代文学館特別資料28件(WE B 神奈川近代文学館, 日本近代文学館データベース検索)	(テレワーク)	492件
	5月20日(水)(依頼)	県立神奈川近代文学館所蔵資料複写依頼(閲覧停止中のため)	実篤記念館	25件
	5月21日(木)	自伝小説「一人の男」オリンピック関連記事リスト作成	(テレワーク)	52件
	5月22日(金)	スペイン風邪関連記事・資料検索 雑誌1件, 国立国会図書館オンライン11件, 新聞社WE B38件	実篤記念館	50件
	5月27日(水)	原稿3件, 自筆資料1件, 写真27件, 書簡3件, 切り抜き2件, 図書3件	神奈川近代文学館	39件
	6月2日(火)～30日(火)	実篤欧米旅行体験内容リスト作成	実篤記念館	118件
	6月9日(火)	大正7年前後スペイン風邪関連記事調査	WE B (国立国会図書館データベース, 新聞各社)	18件

	6月10日(水)	実篤執筆「オリンピック観戦記」(昭和11年朝日新聞)及び大正7年前後スペイン風邪関連記事確認	調布市立中央図書館	20件
	6月19日(金)	ベルリンオリンピック芸術競技資料調査	WEB(国立国会図書館データベース,オリンピック記事等)	3件
	6月21日(日)	ベルリンオリンピック報告書データ閲覧	WEB(国際オリンピックライブラリー)	3件
	6月21日(日)	実篤が欧米旅行中に鑑賞した演劇・映画調査	WEB(映画データベース,国際オリンピックライブラリー)	10件
	6月25日(木)	クレラーミュラーコレクションの1936年の所在地確認	WEB(クレラーミュラー美術館)	1件
	6月27日(土)	欧米旅行先から送った絵葉書絵柄確認	神奈川近代文学館	24件
	7月2日(木)	ベルリンオリンピック芸術競技資料(図書)撮影	秩父宮記念スポーツ博物館	1件
	7月7日(火)	実篤執筆「オリンピック観戦記」第3回(昭和11年朝日新聞)記事確認	調布市立中央図書館	1件
実篤執筆・関連記事リスト作成	5月1日(金)～31日(日)	データエクスポート,リスト編集(WEB雑誌記事索引データベース「ざっさくプラス」検索)	実篤記念館	15,000件
解説シート「もっと知りたい 武者小路実篤」No.64～66作成のための資料調査	5月12日(火)・13日(水)	雑誌6件,図書2件,朝日新聞フォトアーカイブWEB21件 ベルリンオリンピック競技日程確認	実篤記念館	29件
自伝小説「或る男」キーワード検索用データ作成	5月14日(木)～21日(木)	自伝小説「或る男」章ごとの内容要約とキーワード抽出,リスト作成	(テレワーク)	229件
「#おうち時間で学ぼう」のための資料調査	6月23日(火)	「欧米旅行日記」原本	実篤記念館	6件
秋の特別展「『白樺』創刊110年 美術への情熱-160冊に込めた思い-」資料調査	7月14日(火)	神奈川近代文学館所蔵白樺関係資料リストアップ	WEB(神奈川近代文学館)	51件
	8月4日(火)	白樺関係資料	神奈川近代文学館	45件
	8月9日(日)	白樺同人著書	実篤記念館	100件
	8月30日(日)	白樺同人書簡	実篤記念館	30件
	9月1日(火)	新聞記事調査(朝日新聞記事データベースほか)	府中市立中央図書館	4件
	9月19日(土)	『白樺』挿絵作品調査	実篤記念館	160件
	9月20日(日)～30日(水)	『白樺』掲載図版作品作品名・所蔵先調査(インターネット 作品所蔵美術館サイト等)	実篤記念館	11件
秋季展「実篤が描いた風景」資料調査	7月30日(木)・31日(金)	淡彩画15件,めくり6件,スケッチブック50件	実篤記念館	71件
	8月22日(土)・23日(日)	図書10件,油彩画20件,淡彩画25件,原稿28件	実篤記念館	83件

	9月1日(火)～4日(金)	実篤が風景画を描いた場所の調査(インターネット 地図・画像等)15箇所, 写真10件	実篤記念館	25件
《特別編》「実篤に挑戦! 扇面に筆と墨で絵をかこう」作品調査	9月22日(火・祝)	実篤淡彩画(扇面作品)	実篤記念館	3件
バーナード・リーチ装幀本刷版者調査	10月16日(金)	『一つの道』ほか実篤著書4件, 『白樺の森』ほか白樺同人作品集3件	実篤記念館	7件
実篤著作装幀者確認	10月24日(土)～30日(金)	全集第18巻書誌及び現物による実篤著作装幀者確認	実篤記念館	160件
企画展「希望を唄う詩人」-実篤と詩の世界-資料調査	11月1日(日)～29日(日)	原稿30件, 図書20件, 雑誌10件	実篤記念館	50件
企画展「実篤の手紙」資料調査	12月22日(火)・23日(水)	書簡	実篤記念館	40件
	令和3年1月20日(水)	書簡50件, 書画10件	実篤記念館	60件
寄贈受入準備	1月21日(木)	書簡38件, 原稿1件, 書1件, その他資料6件	実篤記念館	46件
日本近代文学講座「絵画の約束」論争を読み解く」パワーポイント使用画像調査	2月9日(火)～23日(火・祝)	山脇信徳作品著作権調査6件, 肖像写真等所蔵先探索・権利確認9点(電話・インターネット 作品所蔵美術館等)	実篤記念館	15件
春季展「芽出たき仲間」資料調査	2月9日(火)～14日(日)	書画	実篤記念館	44件
	2月16日(火)～21日(日)	原稿	実篤記念館	4件
	2月23日(火・祝)～28日(日)	画稿	実篤記念館	70件
	2月26日(金)	朝日新聞記事データベース	調布市立中央図書館	16件
書簡翻刻	2月27日(土)～3月31日(水)	武者小路実篤宛て書簡26点, 長與善郎宛て書簡(長與家より借用)14点	実篤記念館	40件
春の特別展『白樺』創刊110年 文学の道 資料調査	3月3日(水)	出展資料状態確認	神奈川近代文学館	30件

(7) 自主事業
ア 物品販売事業

事業内容	制作時期	制作数	備考
実篤マスク(夏用・5色) 新規制作	令和2年8月～9月	74枚	手拭生地使用
トートバック(紺) 追加制作	9月	140枚	市政功労表彰記念品ほか
一筆箋 新規制作	9月	1,000部	市政功労表彰記念品ほか
あづま袋(手拭生地・3色) 新規制作	10月	30枚	
巾着袋(手拭生地・4色) 新規制作	10月	50枚	
手拭(新色1種・濃桜色) 新規制作	10月	50枚	
手拭 ハンカチ(新色1種・濃桜色) 新規制作	10月	80枚	

実篤マスク (Wガーゼ・6色) 新規制作	11月～ 令和3年1月	160枚	手拭生地使用
限定チョコレート 新規制作	12月	3,000個	チューリップ「天に星 地に花 人に愛」デザイン
マスキングテープ (2種) 新規制作	令和3年3月	2,276個	『白樺』表紙デザイン

イ 自主事業

事業名	講師・出演	開催日	会場	参加者(人)
クリスマスコンサート in 実篤記念館	桐朋学園大学 音楽学部学生	令和2年12月20(日)	実篤記念館	19 (内,子ども2)
観梅のつどい 第一部 コンサート	桐朋学園大学 音楽学部学生	令和3年2月20日(土)	実篤記念館	16 *事前申込制に変更
観梅のつどい 第二部 ギャラリートーク	財団職員	2月20日(土)	実篤記念館	*中止:トーク内容を プリントで配布

ウ 広告

事業名	場所	期間	件数
案内広告の掲示	仙川駅改札出口 ナビタ	令和2年4月1日(水)～令和3年3月31日(水)	1件

(8) 施設管理運営事業

ア 実篤記念館施設管理運営

事業名	期間	利用者数等	備考
実篤記念館施設管理運営業務	令和2年4月1日(水)～令和3年3月31日(水)	利用者総数 6,142人	開館日数 254日

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため, 令和2年3月28日(土) から5月31日(日) まで臨時休館

イ 実篤公園日常管理

事業名	期間	利用者数等	備考
実篤公園日常管理業務	令和2年4月1日(水)～令和3年3月31日(水)	利用者総数 21,155人	開園日数 263日
旧実篤邸公開業務	令和2年4月1日(水)～令和3年3月31日(水)	利用者総数 2,544人	公開日数 72日

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため, 令和2年4月11日(土) から5月31日(日) まで実篤公園は臨時休園

令和2年3月28日(土) から6月30日(火) まで旧実篤邸公開は中止

3 令和2年度 調布市武者小路実篤記念館利用状況

実篤記念館利用者数（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

記念館開館日数 254日（4月1日から5月31日まで 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館）
 公園開園日数 263日（4月11日から5月31日まで 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休園）
 旧邸公開日数 72日（4月1日から6月30日まで 新型コロナウイルス感染拡大防止のため公開中止）

月	記念館(人)										公園(人)			合計	旧邸公開日(人)	
	大人					子ども					小計	大人	子ども			小計
	有料一般	有料割引	65才以上	その他	ぐるっとバス	計	有料一般	有料割引	その他	計						
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	665	243	908	908	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	95	49	19	58	1	222	8	5	19	32	254	1,357	346	1,703	1,957	0
小計	95	49	19	58	1	222	8	5	19	32	254	2,022	589	2,611	2,865	0
7	200	32	24	63	15	334	5	0	56	61	395	995	237	1,232	1,627	98
8	346	8	30	89	50	523	35	0	71	106	629	1,175	271	1,446	2,075	236
9	340	14	39	69	27	489	8	0	23	31	520	1,084	193	1,277	1,797	264
小計	886	54	93	221	92	1,346	48	0	150	198	1,544	3,254	701	3,955	5,499	598
10	325	47	57	252	37	718	7	1	17	25	743	1,510	432	1,942	2,685	290
11	584	13	113	311	89	1,110	23	0	183	206	1,316	2,518	559	3,077	4,393	526
12	152	16	40	132	25	365	3	0	26	29	394	1,716	439	2,155	2,549	224
小計	1,061	76	210	695	151	2,193	33	1	226	260	2,453	5,744	1,430	7,174	9,627	1,040
1	161	45	94	149	36	485	5	1	22	28	513	1,517	372	1,889	2,402	191
2	552	7	66	188	32	845	16	0	46	62	907	2,477	554	3,031	3,938	496
3	266	17	29	73	20	405	12	0	54	66	471	1,849	646	2,495	2,966	219
小計	979	69	189	410	88	1,735	33	1	122	156	1,891	5,843	1,572	7,415	9,306	906
合計	3,021	248	511	1,384	332	5,496	122	7	517	646	6,142	16,863	4,292	21,155	27,297	2,544
前年度合計	4,183	345	631	1,616	661	7,436	307	6	595	908	8,344	18,070	6,903	24,973	33,317	3,352
増減	△ 1,162	△ 97	△ 120	△ 232	△ 329	△ 1,940	△ 185	1	△ 78	△ 262	△ 2,202	△ 1,207	△ 2,611	△ 3,818	△ 6,020	△ 808
前年度比(%)	△ 27.8	△ 28.1	△ 19.0	△ 14.4	△ 49.8	△ 26.1	△ 60.3	16.7	△ 13.1	△ 28.9	△ 26.4	△ 6.7	△ 37.8	△ 15.3	△ 18.1	△ 24.1

4 役員・会議に関する事項

(1) 役員名簿（令和3年3月31日現在）

ア 理事及び監事

役員名	氏 名
理事長	武者小路 知行
常務理事	大 木 正 勝
理事	柏 原 公 毅
理事	岩 本 宏 樹
理事	安 本 登喜子
理事	濱 嶋 稔
監事	新 井 七 吾
監事	源 後 哲 郎

イ 評議員

氏 名
武者小路 信和
浅 井 京 子
瀧 田 浩
小 西 聡
齋 田 文 雄

(2) 会議の開催

ア 理事会

開催年月日	件 名	議決結果
令和2年5月1日 (金)	・令和元年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告の承認について	可決
	・令和元年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支決算の承認について	可決
	・令和2年度春の特別展「『白樺』創刊110年文学の道-13年5ヶ月の軌跡-」の開催延期について	報告
	・令和2年第2回調布市議会定例会に提出する一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の経営状況報告について	報告
令和2年11月13日 (金)	・令和2年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館補正予算（第1号）について	可決
	・新型コロナウイルス感染症拡大防止対応について	報告
	・令和3年度事業計画・予算について	報告
令和3年3月30日 (火)	・令和3年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画について	可決
	・令和3年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館予算について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する理事候補者について	可決

イ 評議員会

開催年月日	件名	議決結果
令和2年5月1日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議事録署名人の選出について ・ 令和元年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告の承認について ・ 令和元年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支決算の承認について ・ 令和2年度春の特別展「『白樺』創刊110年文学の道-13年5ヶ月の軌跡-」の開催延期について ・ 令和2年第2回調布市議会定例会に提出する一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の経営状況報告について 	<ul style="list-style-type: none"> 可決 承認 承認 報告 報告
令和2年11月13日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議事録署名人の選出について ・ 令和2年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館補正予算（第1号）について ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対応について ・ 令和3年度事業計画・予算について 	<ul style="list-style-type: none"> 可決 承認 報告 報告
令和3年3月30日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議事録署名人の選出について ・ 一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について ・ 令和3年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画について ・ 令和3年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館予算について 	<ul style="list-style-type: none"> 可決 可決 報告 報告

令和2年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

収支計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

1 一般会計

I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：円)

科目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	補助金等収入	89,413,000	89,413,000	0	
	1 人件費補助金収入	79,640,000	79,640,000	0	
	2 事務費補助金収入	9,773,000	9,773,000	0	
2	指定管理料収入	30,133,000	30,133,000	0	
	1 指定管理料	30,133,000	30,133,000	0	
3	受託事業収入	7,188,000	7,182,000	6,000	
	1 受託事業(実篤公園日常管理)	7,182,000	7,182,000	0	
	2 受託事業(展覧会受託)	6,000	0	6,000	
4	利用料金収入	850,000	825,040	24,960	
	1 利用料	800,000	703,050	96,950	
	2 頒布料	50,000	121,990	△ 71,990	
5	諸収入	1,623,000	1,679,079	△ 56,079	
	1 事業参加費	50,000	33,190	16,810	
	2 友の会会費	100,000	101,000	△ 1,000	
	3 雑収入	1,472,000	1,544,437	△ 72,437	
	4 利子収入	1,000	452	548	
	5 繰入金	0	0	0	
	事業活動収入計(A)	129,207,000	129,232,119	△ 25,119	

(事業活動支出)

(単位：円)

科目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	管理費支出	89,413,000	85,561,493	3,851,507	
	1 人件費支出	79,640,000	75,938,275	3,701,725	
	職員給料	26,290,000	26,099,760	190,240	
	職員諸手当	20,643,000	19,163,210	1,479,790	
	嘱託報酬	12,709,000	11,804,593	904,407	
	臨時職員給料	6,660,000	6,659,250	750	
	臨時職員諸手当	255,000	120,393	134,607	
	社会保険料支出	10,756,000	10,024,902	731,098	
	福利厚生費	117,000	116,602	398	
	負担金	1,805,000	1,804,800	200	
	旅費	405,000	144,765	260,235	
	2 事務費支出	9,773,000	9,623,218	149,782	
	報酬	1,215,000	1,215,000	0	
	交際費	30,000	0	30,000	
	需用費	870,000	859,964	10,036	
	役務費	1,840,000	1,826,788	13,212	
	委託料	2,384,000	2,369,441	14,559	
	使用料及び賃借料	2,601,000	2,565,401	35,599	
	負担金	219,000	182,718	36,282	
	資料購入費	400,000	399,964	36	
	公租公課	144,000	133,942	10,058	
	繰出金	70,000	70,000	0	
2	事業費支出	18,345,000	17,549,384	795,616	
	1 普及促進事業費支出	13,190,000	12,551,760	638,240	
	報償費	495,000	306,946	188,054	
	一般需用費	4,171,000	3,825,058	345,942	
	役務費	3,851,000	3,846,568	4,432	
	委託料	4,209,000	4,208,040	960	
	使用料及び賃借料	464,000	365,148	98,852	
	2 資料管理事業費支出	1,573,000	1,554,287	18,713	
	一般需用費	542,000	540,363	1,637	
	役務費	15,000	0	15,000	
	委託料	1,016,000	1,013,924	2,076	
	3 情報提供システム事業費支出	3,576,000	3,443,337	132,663	
	一般需用費	1,000	0	1,000	

	委託料	1,580,000	1,487,200	92,800	
	使用料及び賃借料	1,995,000	1,956,137	38,863	
4	受託事業支出	6,000	0	6,000	
	報償費	1,000	0	1,000	
	一般需用費	1,000	0	1,000	
	役務費	1,000	0	1,000	
	委託料	1,000	0	1,000	
	使用料及び賃借料	1,000	0	1,000	
	旅費	1,000	0	1,000	
3	施設管理費支出	21,399,000	20,845,750	553,250	
1	施設管理運営事業費	14,217,000	14,204,417	12,583	
	需用費	7,356,000	7,355,571	429	
	役務費	367,000	360,681	6,319	
	委託料	5,759,000	5,755,649	3,351	
	使用料及び賃借料	735,000	732,516	2,484	
2	実篤公園管理事業費	7,182,000	6,641,333	540,667	
	一般需用費	130,000	129,905	95	
	委託料	7,052,000	6,511,428	540,572	
	事業活動支出計 (B)	129,157,000	123,956,627	5,200,373	
	事業活動収支差額 (C) 《(A) - (B)》	50,000	5,275,492	△ 5,225,492	

II 投資活動収支の部

(投資活動支出)

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	投資活動収入	0	0	0	
2	投資活動支出	0	0	0	
	投資活動収支差額 (D)	0	0	0	

III 財務活動収支の部

(財務活動支出)

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	財務活動収入	0	0	0	
2	財務活動支出	0	5,275,492	△ 5,275,492	
1	返還金	0	5,275,492	△ 5,275,492	
	財務活動収支差額 (E)	0	△ 5,275,492	5,275,492	

IV 予備費支出

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	予備費支出 (F)	50,000	0	50,000	
	当期収支差額 (C+D+E-F)	0	0	0	
	前期繰越収支差額	0	132,569	△ 132,569	
	次期繰越収支差額	0	132,569	△ 132,569	

2 特別会計

I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	自主事業収入	5,845,000	5,599,179	245,821	
1	自主事業収入	10,000	0	10,000	
2	物品販売事業収入	3,483,000	3,204,042	278,958	
3	諸収入	2,350,000	2,395,105	△ 45,105	
4	利子収入	1,000	32	968	
5	繰入金	1,000	0	1,000	
	事業活動収入計 (A)	5,845,000	5,599,179	245,821	

(事業活動支出)

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	自主事業費支出	5,845,000	4,347,472	1,497,528	
1	積立金支出	10,000	0	10,000	
2	物品販売事業費支出	4,665,000	3,450,983	1,214,017	

消耗品費	150,000	133,585	16,415	
商品仕入費	3,590,000	2,639,711	950,289	
使用料及び賃借料	155,000	77,624	77,376	
役員費	110,000	100,024	9,976	
委託料	150,000	93,610	56,390	
広告宣伝費	150,000	76,000	74,000	
公租公課	360,000	330,429	29,571	
3 自主事業費	1,170,000	896,489	273,511	
報償費	150,000	146,000	4,000	
食糧費	50,000	8,776	41,224	
一般需用費	170,000	137,325	32,675	
役員費	76,000	5,320	70,680	
委託料	265,000	225,060	39,940	
使用料及び賃借料	30,000	20,080	9,920	
広告宣伝費	30,000	0	30,000	
備品費	354,000	353,928	72	
旅費	20,000	0	20,000	
人件費	25,000	0	25,000	
事業活動支出計 (B)	5,845,000	4,347,472	1,497,528	
事業活動収支差額 (C) 《(A) - (B)》	0	1,251,707	△ 1,251,707	

II 投資活動収支の部

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	投資活動収入	0	0	0	
1	投資活動支出	0	0	0	
	1 固定資産取得支出	0	0	0	
	什器備品購入支出	0	0	0	
	投資活動支出計	0	0	0	
	投資活動収支差額 (D)	0	0	0	

III 財務活動収支の部

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	財務活動収入	0	0	0	
	1 財務活動支出	0	0	0	
	財務活動収支差額 (E)	0	0	0	

IV 予備費支出

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	予備費支出 (F)	0	0	0	
	当期収支差額 (G) 《C+D+E-F》	0	1,251,707	△ 1,251,707	
	前期繰越収支差額 (H)	1,833,000	3,030,851	△ 1,197,851	
	次期繰越収支差額 (G+H)	1,833,000	4,282,558	△ 2,449,558	

令和2年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館
正味財産増減計算書
 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

事業全体

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
1 経常収益				
補助金等	89,413,000	88,378,000	1,035,000	
人件費補助金収入	79,640,000	78,345,000	1,295,000	
事務費補助金収入	9,773,000	10,033,000	△ 260,000	
指定管理料	30,133,000	30,852,000	△ 719,000	
指定管理料	30,133,000	30,852,000	△ 719,000	
受託事業収入	7,182,000	6,786,000	396,000	
受託事業（実篤公園日常管理）	7,182,000	6,786,000	396,000	
受託事業（展覧会受託）	0	0	0	
利用料金収入	825,040	1,122,811	△ 297,771	
利用料	703,050	958,100	△ 255,050	
頒布料	121,990	164,711	△ 42,721	
諸収入	1,679,079	410,891	1,268,188	
事業参加費	33,190	92,290	△ 59,100	
友の会会費	101,000	81,000	20,000	
雑収入	1,544,437	237,161	1,307,276	
利子収入	452	440	12	
繰入金	0	0	0	
自主事業収入	5,599,179	4,426,351	1,172,828	
自主事業収入	0	0	0	
物品販売事業収入	3,204,042	4,074,021	△ 869,979	
諸収入	2,395,105	352,307	2,042,798	
利子収入	32	23	9	
繰入金	0	0	0	
経常収益計（A）	134,831,298	131,976,053	2,855,245	
2 経常費用				
管理費	85,561,493	85,050,467	511,026	
人件費	75,938,275	75,791,299	146,976	
職員給料	26,099,760	26,527,680	△ 427,920	
職員諸手当	19,163,210	19,671,524	△ 508,314	
嘱託報酬	11,804,593	9,874,602	1,929,991	
臨時職員給料	6,659,250	7,510,950	△ 851,700	
臨時職員諸手当	120,393	184,743	△ 64,350	
社会保険料支出	10,024,902	9,860,416	164,486	
福利厚生費	116,602	96,954	19,648	
負担金	1,804,800	1,803,500	1,300	
旅費	144,765	260,930	△ 116,165	
事務費	9,623,218	9,259,168	364,050	
報酬	1,215,000	1,005,000	210,000	
交際費	0	5,400	△ 5,400	
需用費	859,964	1,004,713	△ 144,749	
役務費	1,826,788	1,803,492	23,296	
委託料	2,369,441	2,356,302	13,139	
使用料及び賃借料	2,565,401	2,446,738	118,663	
負担金	182,718	142,320	40,398	
資料購入費	399,964	399,938	26	
公租公課	133,942	25,265	108,677	
繰出金	70,000	70,000	0	
事業費	17,549,384	16,837,373	712,011	
普及促進事業費	12,551,760	11,862,044	689,716	
報償費	306,946	360,648	△ 53,702	
一般需用費	3,825,058	3,951,552	△ 126,494	
役務費	3,846,568	2,364,319	1,482,249	
委託料	4,208,040	4,868,680	△ 660,640	
使用料及び賃借料	365,148	316,845	48,303	
資料管理事業費	1,554,287	1,613,751	△ 59,464	
一般需用費	540,363	623,870	△ 83,507	
役務費	0	5,317	△ 5,317	

	委託料	1,013,924	984,564	29,360
	情報提供システム事業費	3,443,337	3,361,578	81,759
	一般需用費	0	0	0
	委託料	1,487,200	1,399,750	87,450
	使用料及び賃借料	1,956,137	1,961,828	△ 5,691
	受託事業費（展覧会受託）	0	0	0
	報償費	0	0	0
	一般需用費	0	0	0
	役務費	0	0	0
	委託料	0	0	0
	使用料及び賃借料	0	0	0
	旅費	0	0	0
	施設管理費	20,845,750	22,114,550	△ 1,268,800
	施設管理運営事業費	14,204,417	15,398,098	△ 1,193,681
	需用費	7,355,571	7,536,274	△ 180,703
	役務費	360,681	363,598	△ 2,917
	委託料	5,755,649	6,769,262	△ 1,013,613
	使用料及び賃借料	732,516	728,964	3,552
	実篤公園管理事業費	6,641,333	6,716,452	△ 75,119
	一般需用費	129,905	0	129,905
	委託料	6,511,428	6,716,452	△ 205,024
	自主事業費	4,819,447	4,265,885	553,562
	積立金	0	0	0
	物品販売事業費	3,922,958	4,003,242	△ 80,284
	消耗品費	133,585	76,929	56,656
	商品仕入費	2,639,711	2,917,531	△ 277,820
	使用料及び賃借料	77,624	145,501	△ 67,877
	役務費	100,024	73,369	26,655
	委託料	93,610	196,185	△ 102,575
	広告宣伝費	76,000	64,800	11,200
	公租公課	330,429	132,002	198,427
	減価償却費	471,975	396,925	75,050
	自主事業費	896,489	262,643	633,846
	報償費	146,000	34,000	112,000
	食糧費	8,776	0	8,776
	一般需用費	137,325	122,514	14,811
	役務費	5,320	4,634	686
	委託料	225,060	25,000	200,060
	使用料及び賃借料	20,080	1,600	18,480
	広告宣伝費	0	15,000	△ 15,000
	備品費	353,928	59,895	294,033
	旅費	0	0	0
	人件費	0	0	0
	経常費用計（B）	128,776,074	128,268,275	507,799
	評価損益等調整前当期経常増減額	6,055,224	3,707,778	2,347,446
	評価損益等計	0	0	0
	当期経常増減額（C）《（A）-（B）》	6,055,224	3,707,778	2,347,446
2	経常外増減の部			
1	経常外収益			
	経常外収益計	0	0	0
2	経常外費用			
	その他経常外費用	0	0	0
	予備費	0	0	0
	経常外費用計	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
	他会計振替前当期一般正味財産増減額	6,055,224	3,707,778	2,347,446
	返還金	△ 5,275,492	△ 3,547,312	△ 1,728,180
	当期一般正味財産増減額	779,732	160,466	619,266
	一般正味財産期首残高	5,051,328	4,890,862	160,466
	一般正味財産期末残高（D）	5,831,060	5,051,328	779,732
II	指定正味財産増減の部			
1	寄付金	70,000	70,000	0
	寄付金	70,000	70,000	0
	当期指定正味財産増減額	70,000	70,000	0
	指定正味財産期首残高	5,129,768	5,059,768	70,000
	指定正味財産期末残高（E）	5,199,768	5,129,768	70,000
III	基本金増減の部			
	当期基本金増減額	0	0	0

	基本金期首残高	3,000,000	3,000,000	0
	基本金期末残高 (F)	3,000,000	3,000,000	0
IV	正味財産期末残高 (G) 《 (D) + (E) + (F) 》	14,030,828	13,181,096	849,732

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
1 現金預金	26,206,901	23,788,619	2,418,282	
小口現金	0	0	0	
普通預金	21,493,683	19,075,760	2,417,923	
定期預金	4,713,218	4,712,859	359	
2 未収金	190,247	222,473	△ 32,226	
3 商品	1,795,927	1,553,053	242,874	
4 仮払金	0	0	0	
5 前払金	0	0	0	
流動資産合計	28,193,075	25,564,145	2,628,930	
2 固定資産				
1 基本財産				
投資有価証券	2,995,202	2,995,202	0	
基本財産合計	2,995,202	2,995,202	0	
2 その他固定資産				
什器備品費	1,415,933	1,887,908	△ 471,975	
リース資産	6,422,378	7,825,854	△ 1,403,476	
その他固定資産合計	7,838,311	9,713,762	△ 1,875,451	
固定資産合計	10,833,513	12,708,964	△ 1,875,451	
資産合計	39,026,588	38,273,109	753,479	

II 負債の部				
1 流動負債				
1 未払費用	17,524,513	16,545,307	979,206	
2 預り金	593,569	588,852	4,717	
3 未払消費税等	137,000	0	137,000	
4 未払法人税等	318,300	132,000	186,300	
5 リース債務	6,422,378	7,825,854	△ 1,403,476	
流動負債合計	24,995,760	25,092,013	△ 96,253	
負債合計	24,995,760	25,092,013	△ 96,253	
III 正味財産の部				
1 基本金				
1 基本金	3,000,000	3,000,000	0	
2 指定正味財産				
1 寄付金	5,199,768	5,129,768	70,000	
指定正味財産合計	5,199,768	5,129,768	70,000	
3 一般正味財産				
1 代替基本金	0	0	0	
2 その他一般正味財産	5,831,060	5,051,328	779,732	
一般正味財産合計	5,831,060	5,051,328	779,732	
正味財産合計	14,030,828	13,181,096	849,732	
負債及び正味財産合計	39,026,588	38,273,109	753,479	

令和2年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科目	目的等	金額	備考
I 資産の部			
1 流動資産			
1 現金預金		26,206,901	
小口現金		0	
普通預金	三井住友銀行つつじヶ丘支店	17,875,644	
	みずほ銀行調布仙川支店	3,618,039	
定期預金	三井住友銀行つつじヶ丘支店	4,713,218	
2 未収金		190,247	
3 商品		1,795,927	
4 仮払金		0	
5 前払金		0	
流動資産合計 (A)		28,193,075	
2 固定資産			
1 基本財産			
投資有価証券	SMBC日興証券(株) 大阪府公募公債(5年) 第145回	2,995,202	
2 その他固定資産			
什器備品		1,415,933	
リース資産	業務用PC、コピー機等	6,422,378	
固定資産合計 (B)		10,833,513	
資産合計 (C) 《 (A) + (B) 》		39,026,588	
II 負債の部			
1 流動負債			
1 未払費用			
	管理費支出21件	4,464,034	
	事業費支出34件	5,878,539	
	施設管理費支出22件	1,543,921	
	自主事業費支出9件	362,527	
	市への返還金	5,275,492	
2 預り金			
	社会保険料 3月分	515,669	
	市民税 3月分	77,900	
3 未払消費税等			
4 未払法人税等			
5 リース債務			
	事業用PC、コピー機等	6,422,378	
流動負債合計 (D)		24,995,760	
負債合計 (E)		24,995,760	
正味財産合計 (F) 《 (C) - (E) 》		14,030,828	

令和2年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館
財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 会計方針

「公益法人会計基準」（平成20年12月1日 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 償却原価法によっている。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法によっている。

(4) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

監 査 報 告 書

令和3年4月23日

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館
理 事 長 武者小路 知行 様

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

監 事 新 井 七 吾

監 事 源 後 哲 郎

私たちは、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定款第26条及び関連法令に基づき、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度における業務監査及び会計監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、会計帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表などの適正性を確認した。
- (2) 業務監査について、理事会等に出席し、運営状況を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を確認した。

2 監査意見

- (1) 事業報告は妥当であり貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準及び関係法令並びに、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定款及び会計規程に従い、法人の財産及び収支の状況を正しく表示しているものと認める。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

(注) 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当財団が別途保管しております。

令和3年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画

1 基本方針

平成25年4月に、調布市武者小路実篤記念館（以下「実篤記念館」という。）の設立理念に基づき、事業の円滑化、効率化を図り、継続性を確保するために「一般財団法人調布市武者小路実篤記念館」（以下「財団」という。）が設立され、令和3年度で9年目を迎えます。

その中で、平成26年4月からは事業運営と施設の管理運営を一体的に担う調布市の指定管理者制度が導入されたことから、当財団が指定管理者に指定され、令和3年度はその2期目（指定管理期間10年）の3年目となります。また、引き続き、調布市実篤公園（以下「実篤公園」という。）と園内の旧武者小路実篤邸（以下「旧実篤邸」という。）の日常管理についても調布市より受託して参ります。

当財団では、指定管理者としてのこれまでの実績を基に、「武者小路実篤（以下「実篤」という。）の業績を顕彰し、広く市民の教養、文化の向上に寄与する」という実篤記念館の設置目的を達成すべく、市民の誇れる文化施設として「武者小路実篤を核とした特色ある事業」を展開することで、利用の促進を図るとともに、地域の魅力向上に貢献して参ります。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、実篤記念館は事業活動、財団運営に多大な影響を受けました。令和3年度も引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止対策を充分に行いながら、感染状況に応じて事業内容に創意工夫を図り、事業活動が継続できるように努めます。また、実篤が生涯にわたり一貫して語ってきた「互いの個性を尊重し、共に歩む」という、現代社会において大切なメッセージを広く伝えるための、さまざまな事業を展開して参ります。

事業運營業務では、日本で唯一の「実篤、『白樺』、新しき村」の情報収集発信基地として、文学、美術、演劇、新しき村など、幅広い分野にわたる活動を紹介するとともに、日本近代文学・美術を代表する作家や画家たちとの交流など、実篤の多面的な魅力を存分に発揮するように様々な事業を実施します。また、「何度でも行きたくなる実篤記念館」を目指し、積極的な広報活動により認知度を高めて、リピーターの定着と新規利用者の開拓を図ります。

施設管理業務においては、芸術鑑賞施設として子どもから高齢者まで様々な利用者が訪れるため、安全で快適、清潔な施設の運営管理に取り組みます。また、貴重な財産を後世に継承するため、資料等を良好な状態に保つ保存環境を維持し、施設機能を十分に発揮して事業活動を円滑に展開できるよう努めます。

実篤公園は、国分寺崖線上に位置し、湧水にはぐくまれた武蔵野の自然が残る場所です。また、実篤が実際に生活していた場として多くの利用者より高い関心を受ける旧実篤邸は、平成30年に国の登録有形文化財として登録されました。実篤記念館と実篤公園・旧実篤邸を効果的に相互活用することで、更に調布市の文化施設としての魅力を高めていきます。

当財団は公益的な責務を果たし、より一層の安定性及び継続性を保ち、効率的な管理・運営体制を構築するために、次のとおり事業目標を設定するとともに、組織・運営体制を強化し、積極的な事業運営を進めます。市民をはじめ、地域の学校や社会教育施設、社会福祉法人等との連携や、スタンプラリーをはじめとする近隣市町村等との広域連携により魅力ある事業を展開することで、多摩地域の回遊性の向上を図るなど、指定管理者として2期目の10年間を見据えた財団運営を行って参ります。

<事業目標>

1 武者小路実篤の顕彰

年7回の展示事業、実篤及び周辺資料の積極的な収集、整理、保存及び調査研究を継続的に実施します。

2 実篤記念館のブランド化（日本で唯一の実篤研究の情報収集発信基地）

実篤の顕彰をベースに、「情報収集発信基地」としての機能を充実させ、内外に情報発信する日本で唯一の「実篤、『白樺』、新しき村の研究施設」を目指します。

3 次代を担う子どもたちへのアプローチと利用の拡大

学校教育において活用しやすいメニューの開発と提供を行うことにより、子どもたちに積極的に働きかけ、未来の来館者の育成と人間愛・郷土愛を育む取組を実施します。

4 実篤記念館と実篤公園を活用した事業展開

実篤記念館及び実篤公園について、より効率的で効果的な運営体制の構築を目指します。また、国の登録有形文化財に登録された旧実篤邸の新たな活用方法を検討して参ります。

5 館の外へとつながる事業

実篤記念館から外に出て、実篤の活動や魅力を伝えて参ります。地域や近隣市の関係施設との協力事業、展覧会や講座等の開催協力などに積極的に取り組みます。

また、ツイッター独自アカウント運用を始め積極的に情報を発信することにより、認知度を高め、多くの人とつながる事業を展開します。

<組織・運営目標>

1 財団の安定した組織づくり並びに組織の透明性及び信頼性の向上を図るとともに、効率的で効果的な運営に努めます。

2 実篤記念館が目指す中・長期的な展望を持って、将来像（事業目標）を実現するための事業計画の策定等を進めて参ります。

3 安定した法人運営を行うために、職員の人材育成を促進します。

4 財団としての特徴と独自性を活かし、事業の幅と奥行を広げることにより、全ての市民が利用できる施設として、来館者一人一人に満足してもらえるサービスを提供します。

2 令和3年度重点的な取組

(1) 博学連携の推進

令和元年度と2年度の2箇年にわたり、博学連携推進のための具体的な取り組みを検討するため、ミュージアムアドバイザーを進行役とするワークショップを実施しました。令和3年度は、その成果を踏まえ、これまで取り組んできた博学連携をより実践的なものにして参ります。

GIGAスクール構想の取り組みにより、調布市では小・中学生に1人1台タブレットが貸与されました。これに対応し、ICTを活用した博学連携として、実篤記念館が持つデジタル資料を教材として活用できるよう整備するとともに新たな教材の開発を進めて参ります。これにより、「個別最適な学び」「協働的な学び」の実践において教材と場を提供します。また、コロナ禍による移動と集合の困難の軽減・解消に努め、これまで来館が困難だった市内東部地域以外の小・中学校にも積極的に活用いただく機会を拡げます。

(2) 『白樺』創刊110年を記念した春の特別展

実篤が文学者として世に出た同人雑誌『白樺』が、令和2年4月に明治43（1910）年の創刊から110年を迎えました。これを記念して、令和2年度に企画した春秋二回の特別展のうち、春の特別展が令和2年4月に発出された緊急事態宣言により延期となったことから、令和3年度春の特別展として開催します。開館以来蓄積してきた資料と情報を活用し、また新たな視点を加えて、「『白樺』の文学がどのように評価されていったのか」をテーマとします。

(3) 秋の特別展「武者小路実篤と映画」（映画のまち調布と関連、調査・研究成果の活用）

実篤の文学作品を原作として制作された映画を中心に、実篤が観た映画の感想など実篤自身の映画観も含めて、実篤と映画との関わりをテーマとする特別展を開催します。実篤文学の映画化作品の中には日活調布撮影所で制作された作品もあり、「映画のまち調布」と関連付けて企画しました。実篤文学の映画化作品について、開館以来35年余り調査・研究と資料収集を継続してきた成果を基にご紹介します。

(4) 東京2020大会関連展示

東京2020大会では、調布市が競技会場の一つとなるのに合わせ、夏休み企画展「知ってる？武者小路実篤」で実篤とオリンピックをテーマとしたコーナーを設けます。実篤は、昭和11（1936）年のベルリン大会を現地で観戦して新聞にレポートを書き送り、また昭和39（1964）年の東京大会はテレビで観戦して感慨を書き残しました。これらを紹介するとともに、東京2020大会がテーマとする「多様性と調和」に対して、実篤が生涯一貫して語った「互いの個性を尊重し、共に歩む」思いが表現された書画を展示します。

(5) 資料整理とデータベース整備の推進

寄贈・寄託・購入などにより、新たに収集した資料を、よりよく活用し利用者に提供するために、一層の資料整理に努めます。また資料整理によって得た情報について、収蔵品データベースへの登録を進め、広く情報を公開して参ります。

現在稼働している情報提供システム（映像視聴システム・情報閲覧システム・収蔵品データベース・ホームページ）は、令和3年12月で稼働から8年が経過します。情報技術の目覚ましい進歩の中で、4年後に計画されているシステムリニューアルまでの間、安定的な運用を継続できるよう取り組んで参ります。

(6) 他施設との連携の推進

実篤記念館が蓄積してきた情報と教育資源を活かし、郷土博物館はもとより、公民館3館、文化会館づくり、せんがわ劇場などの調布市内施設と、事業の提供や共催事業の開催などで連携を更に進めます。また、調布市および周辺地域の周遊を目的としたむさしの・ガーデン紀行「森の地図スタンプラリー」への参加などにより、他団体や多摩地域の施設との連携に積極的に取り組み、広く実篤記念館と事業の周知を図り、外へつながる事業展開に努めます。

(7) 旧実篤邸の保存と活用

平成30年度に国の登録有形文化財に登録された旧実篤邸は、建設から66年が経過しています。後世に伝えていくために、状態の把握に努め、保存のために必要な対応を図って参ります。また、引き続き貴重な文化財として公開に努めるとともに、効果的な活用を検討して参ります。

(8) 作品・資料の保存環境整備

実篤記念館が収蔵する作品・資料を、良好な状態を保って保存し後世に伝えるために、温湿度の調整や照明の管理など、保存環境の維持・改善に努めます。令和3年度は、虫菌害を防止する

ために隔年で行っている収蔵庫の燻蒸消毒を実施します。

(9) 新型コロナウイルスに関わる対策

新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、これまで取り組んできた消毒や換気などの対策を徹底し、来館者が安心・安全に利用できるよう努めます。感染状況の変化により、講座など人の集まる事業の実施が困難な場合が予想されますが、事業の質を保ち停滞を避けるため、中止となった事業を録画し、インターネットを活用して動画で配信するなど、状況に即応して柔軟に対応して参ります。また長距離の移動をさけるため遠方からの来館が困難な状況に対応して、実篤記念館のVR映像を制作し、ホームページで公開します。

3 事業概要

(1) 指定管理事業

ア 普及促進事業

展示事業では、年2回の特別展と5回の企画展を開催します。また、展覧会のより深い鑑賞と内容の理解を助けるために、展覧会の内容に合わせた鑑賞カードやクイズなど魅力あるツールの作製と提供に努めます。

普及事業では、例年、夏休みに開催している子ども向けの講座について、令和3年度は東京2020大会の開催日程との重複を避けて、時期の調整を行います。また、これまで小・中学生を対象に閲覧室等を会場として行なってきた「夏休み自由研究サポート」は、密集を避けるため、簡単な工作キットを来館者全員に配る方法に変更して実施します。

閲覧サービス・情報公開事業では、実篤の文学作品を鑑賞し、また学習・研究ができるよう、閲覧サービスを行います。情報を蓄積し、実篤・『白樺』・新しき村等に関する問合せに対して調査回答するレファレンスサービスの充実を図ります。

学校教育との連携では、ICTを活用した博学連携として、実篤記念館が持つデジタル資料を活用できるよう教材の整備・作製を進めます。また調布市教育委員会指導室が実施する初任者研修を受け入れ、実篤記念館の持つ豊富な作品・資料や事業について教育現場での認知度を高め、新教育指導要領における主体的・対話的学習の場や、文学・美術の鑑賞の機会の提供などにつなげます。従来の学校図書館への出張展示などで、実篤に親しむ機会を増やし、東部地域以外の市内小・中学校にも積極的にアプローチし、未来の利用者育成につなげます。

郷土博物館との協力事業では、夏休みの子ども向け事業の案内印刷物を共同で作成・配布するなど、協力事業を展開します。

調査研究事業では、所蔵資料及び新たに収集した資料・情報の調査研究をさらに深め、またこれまでの調査・研究を継続して蓄積し、その成果を展示事業・普及事業に反映して参ります。

ツイッターの独自アカウント運用による即時的な情報発信や話題の提供、報道機関等へのきめ細かなリリースの提供など、積極的に広報活動を展開し、より広く実篤と実篤記念館の事業活動の普及に努め、認知度を高めていきます。

イ 資料管理事業

資料収集・管理事業では、実篤記念館の収蔵資料の充実を図るため、情報を集めて、購入、寄贈、寄託などの収集に関わる業務を行い、また、美術品等の購入について調布市へ提案していきます。さらに、作品・資料の貸出等の業務にも対応します。

資料整理・保存事業では、資料整理に努めることにより、所蔵資料を事業全般で活用できるよう取り組みます。整理後は収蔵品データベースへの登録作業を進め、収蔵品データベースの充実を図ります。資料整理に伴う調査・研究により、作品・資料の意味づけを行い、これによって価値を明確にし、また高めることへつなげます。

貴重な作品・資料を後世に伝えるため、収蔵庫・展示室等の温湿度のモニターを行い、保存環境の管理に努めます。また、実篤等の自筆原稿や書簡の劣化を防ぎ、展示事業に活用するために複製を作製するほか、保存状態の良くない作品・資料の修復なども行い、収蔵作品・資料の適切な保存・管理を図ります。

ウ 情報提供システム事業

収蔵品データベースについて、未入力資料の入力や画像データの追加、また記述の統一や項目の追加などデータの質の向上に努め、充実を図ります。情報提供システムを活用して収蔵品や実篤に関する情報を広く公開し、実篤とその活動の理解や作品の鑑賞につなげます。稼働から8年が経過する情報提供システムについて、4年後のリニューアルに向けて安定的な運用に努めます。

エ 施設管理運営事業

実篤記念館は「公共の施設」であり、芸術鑑賞施設であることを踏まえて、利用者の公平性・平等性を確保するとともに、実篤記念館の設置目的を踏まえた適切な運営に努めます。

施設維持管理については、施設・設備の経年劣化による各種の不具合発生の件数が増加しています。利用者の安全性、快適性を維持するとともに、所蔵している実篤関連の資料や作品を、永く後世に伝えていくための良好な展示及び保存環境を確保し、施設や設備の日常管理に努めます。また、展示室・閲覧室、地下収蔵庫の空調設備については、適正な温湿度となるように温湿度を記録し、状態を確認しながら空調機器の稼働調整を行います。

令和3年度は、隔年で実施している収蔵庫の燻蒸作業を行うほか、調布市が実施する実篤記念館の外壁・屋上防水の調査と改修工事設計に協力して参ります。

(2) 受託事業（実篤公園日常管理事業）

実篤公園及び国の登録有形文化財に登録された旧実篤邸の日常管理業務を行い、実篤記念館、実篤公園を一体的に管理することで、利用者がより快適に利用できるように努めます。

(3) 自主事業

物販事業は、自主財源を増やすことにつながります。また、その収益を自主事業（「観梅のつどい」、「朗読ワークショップ」など）の充実や魅力あるミュージアムグッズ制作、仙川駅前地図広告掲載費用等に充てることにより、普及事業の更なる充実をサポートします。

更に、販売事業を通して、広く実篤や実篤記念館事業を広報し、より多くの人に実篤や実篤記念館に親しんでもらい、認知度を高めます。

(4) 財団運営

財団運営にあたり、これまでに培ってきた経験と実績及び信頼を最大限に発揮して参ります。令和元年度からは指定管理期間が10年となり、財団はより長期的な展望を持って事業

計画に取り組み、人材確保と育成を図ることができるようになりました。職員が安心してスキルアップに励みながら業務に当たれるよう職場環境を整備し、安定した財団運営や事業内容の充実につなげることができます。

財団では、令和3年度には総務部門と事業部門の強化を図るために、新たな人員体制をスタートさせます。新たに総務部門では会計・人事を担当する正規職員を、事業部門では今後の事業を見すえた資料整理・保存担当の専門員を配置することで、これまでの課題に対応して参ります。

また、総務部門と事業部門の職員を相互に異動することにより、それぞれの業務を理解した上で実務にあたることができるようにしています。引き続き、柔軟な組織運営を図り、協力体制を構築する取組を継続し、財団全体の事業運営を活性化させるように努めます。

人材育成については、職員一人一人のスキルアップを図るとともに、引き続き世代交代を図るために、財団内の実務を通して、ベテラン職員から若手職員へ知識や技術の継承を進めます。また、事業、総務ともにそれぞれの専門分野について幅広い研修に参加し、業務の資質向上が図れるよう職員の育成に努めます。さらに、人材育成の観点から、人事評価制度の導入に向けた試行を進めます。

運営費用については、利用料金を始めとする事業収入の安定確保に努めるとともに、自主財源を確保し、利用者へのサービスと事業の質が低下することがないように、効率的・効果的な事業運営を行うことで、経費の抑制を図って参ります。

また、アンケート等により利用者のニーズを把握するとともに、ニーズへの的確な対応を図り、事業運営や施設の管理、利用者の満足度アップや利用促進に反映するように努めます。

4 事業内容

(1) 展示事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	展示事業 (指定管理事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 実篤記念館では年間を通じての常設展示とはせず、いつでも新しい発見がある、魅力ある展示作りを目指す。 実篤の文学・美術・演劇・思想といった幅広い活動を紹介するために多角的なテーマを設けるとともに、実篤記念館の充実した収蔵品を紹介する。 関係機関、協力者等との協働を深めながら、年間で2回の特別展と5回の企画展を開催する。</p> <p>【令和3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別展 春「『白樺』創刊110年 文学の道」-13年5ヶ月の軌跡- 秋「武者小路実篤と映画」 ・夏休み企画「知ってる？武者小路実篤」 ・所蔵品による企画展 4回開催 <p style="text-align: right;">*詳細は別紙のとおり</p>	3,967
2	外部展示事業 (受託事業)	<p>【対象】 一般</p> <p>【事業概要】 実篤の幅広い活動や実篤記念館の多岐にわたる収蔵品を広く紹介していくために、他の文学館・美術館等で開催する展覧会の企画・構成や展示協力を受託する。</p>	6

(2) 普及事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	講演会・講座等 事業 (指定管理事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 普及事業を通して実篤についてより理解を深め、身近で親しみのある教育・芸術・文化の場として、「地域の人々が気軽に学ぶ場」を提供する。 講演会を始め各種講座を開催して、「武者小路実篤を核とした特色ある事業」として、幅広い世代に対し良質な普及事</p>	1,301

		<p>業を提供することにより、市民の誇りとなるような事業を展開する。</p> <p>【令和3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実篤記念館から外へとつながる普及事業を積極的に展開し、市内施設や他団体等との共催事業や出前事業を実施する。 (通年) ・好評の読書講座、自然観察会、美術講座等の開催 ・アンケート調査の実施により、受講者の開拓、事業内容の充実を図る。(通年) ・展覧会ごとに各2回の展示解説を開催(通年) ・団体利用者に対する解説を実施(通年) ・桐朋学園大学、市内公民館等の地域施設や地元仙川商店街等地域と連携した事業に取り組む。(通年) ・郷土博物館や市内施設及び近隣美術館等との事業連携を深め、実篤と実篤記念館の認知度を高める。(通年) ・他機関の事業活動に協力して、講師を務めるなどの機会を通して、実篤や実篤記念館事業の普及に努める。(通年) ・毎年計画的に制作している映像作品では、来場が困難な利用者が実篤記念館に親しみ学ぶことができるよう、令和3年度にはVR(仮想現実)映像を制作し、ホームページ上で公開する。 	
2	<p>学校教育との連携事業 (指定管理事業)</p>	<p>【対象】 市内小・中学校</p> <p>【事業概要】 実篤記念館が持つ文学、美術、自然、情報等の様々な要素を活用して、小・中学生を対象とした「調べ学習」、「創作」、「芸術鑑賞」を中心としたキッズプログラムの充実に取り組み、実篤や実篤記念館に親しむ機会を増やす。</p> <p>様々な広報を通して、身近にある教育・文化施設としての認知度を高め、利用促進を図る。</p> <p>事業を通して子どもたちに多様な体験を提供し、幼い頃から芸術・文化に触れることにより、子どもたちの感性を磨き、自身で考える力、豊かな心を育むために、博学連携プログラムやその活用体制づくりなど次代を担う層へのアプローチを積極的に推進する。</p> <p>【令和3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休み講座、夏休み自由研究サポートを開催 ・「調べ学習」、「創作」、「芸術鑑賞」等のキッズプログラムの充実(通年) 	617

		<ul style="list-style-type: none"> ・解説シート「もっと知りたい武者小路実篤」の作製（年3枚） ・学校での展示に活用するパネルを作製（年1回） ・学校図書館へ実篤関連資料や情報を提供する。（通年） ・学校での出張展示や出前講座を実施する。（通年） ・鑑賞教育，職場体験，訪問等の学校事業に協力する。（通年） ・博学連携プログラムを構築する中で，地域ゆかりの文化遺産である実篤と実篤記念館に親しむ機会となる事業企画を推進し，その活用と体制づくりを進め，学校との連携をより深める。 ・ICT教育で活用できる情報・教材の整備・作製を推進する。 	
3	ボランティア事業 (指定管理事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 市民，地域との連携を図るボランティアの活動は，現在，幅広い普及活動を展開する上で大きな力となっており，充実した活動を進める。</p> <p>【令和3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動の充実を図るために，ステップアップ講座を開催 ・ボランティアによるガイドの実施 ・普及事業，環境整備のサポート活動（通年） ・ボランティアの活動環境を整備（通年） 	198
4	友の会事業 (指定管理事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 友の会事業は実篤記念館と来館者を結ぶものであり，会員の増強に努め，会員に関連情報を提供する友の会ニュースを定期的に発行する。</p> <p>【令和3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友の会ニュースの発行（年6回） 	50

5	広報事業 (指定管理事業)	<p>◎広報資料の作成, 配布</p> <p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 実篤記念館事業について各方面に積極的な広報を実施して、実篤記念館及び事業活動の認知度を高める。</p> <p>【令和3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別展ポスター及びチラシの作成, 配布 (年2回) ・展示案内の作成, 配布 (年1回) ・企画展, 講座等のミニポスター等の作成, 配布 (通年) ・館報の編集, 配布 (年2回) ・市報等への情報提供 (通年) ・報道機関への情報提供と各種取材への対応 (通年) 	1,798
		<p>◎印刷物編集・刊行事業</p> <p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 実篤の活動や所蔵資料を紹介する刊行物を編集及び刊行して、広く実篤への理解を深める。</p> <p>【令和3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別展パンフレットを編集・刊行(年2回) 	1,160
		<p>◎ホームページ</p> <p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 ホームページを運用することにより、広く実篤や実篤記念館事業を広報して、より多くの人に実篤の魅力や実篤記念館の事業活動を周知し、認知度を高める。</p> <p>【令和3年度】 ホームページの内容の充実と迅速な情報提供に取り組み、より多くの人に事業や実篤関連情報、事業記録等を周知するように運用する。また、調査・研究の成果を順次ホームページで公開する。</p> <p>ツイッター独自アカウントを効果的に利用して、実篤記念館と実篤関連情報を提供することにより、即応的に、より広く情報を発信する。</p>	1,480

	<p>◎ぐるっとパス事業</p> <p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 「東京・ミュージアムぐるっとパス2021」事業を通して、実篤記念館の活動を周知し、広報の充実に取り組む。</p> <p>【令和3年度】 東京の美術館・博物館等共通入館券2021実行委員会が主催する「東京・ミュージアムぐるっとパス2021」に参加して展覧会や事業の広報、普及に努める。 (通年、ポスター・チラシ年2回発行)</p>	200
--	--	-----

(3) 資料収集・管理事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	資料収集・管理事業 (指定管理事業/ 助成事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 収集事業では、所蔵資料の充実を図るための情報を集め、購入を始め収集に関わる業務を行い、また、美術品等の購入については市へ提案していく。 管理事業では、市の条例等を遵守して、資料の貸出及び特別撮影等の申請受付、承認を行う。 また、貴重な作品・資料を後世に伝えるために保存環境を把握し、適切な状態で収蔵するように管理に努め、所蔵資料が事業全般で活用できるように積極的に取り組む。</p> <p>【令和3年度】 (1) 収集 (通年) ・書画, 原稿, 書簡, 図書, 雑誌, 写真, 映像音声資料, その他関連資料の情報を集め、購入収集について市へ提案する。 ・図書, 雑誌の購入作業を行い、市へ報告する。 ・寄贈, 寄託受入手続きを行い、市へ報告する。 (2) 資料管理 (通年) ・貴重な作品・資料の保存環境を管理し、環境整備が必要な場合は、市へ提案する。 ・貴重な作品・資料のための動産保険加入手続き等を実施する。</p>	1,540

	<ul style="list-style-type: none"> ・作品・資料の利用申請，承認手続き及び貸出・返却に伴う作業を行う。 ・作品・資料の特別撮影への対応を行う。 	
--	--	--

(4) 資料整理・保存事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	資料整理・保存事業 (指定管理事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 資料整理・保存事業では，収集した作品・資料を速やかに整理して，収蔵品データベースへの入力作業を進める。 また，良好な状態で保存して，貴重な作品・資料を後世に伝えるように努め，収蔵品をより活用できるように積極的に取り組む。 実篤等の自筆原稿や書簡の劣化を防ぎ，展示事業に活用するために複製を作製するほか，保存状態の良くない作品・資料の修復なども行い，収蔵作品・資料の適切な保存管理を図る。</p> <p>【令和3年度】 (1) 整理・保存（通年）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収蔵資料を整理し，状態把握に努めて，良好な状態で保存する。 ・収蔵品や関連資料の記録撮影を行い，また写真パネル等を整備する。 ・未整理収蔵作品・資料の整理・保存作業を進める。 <p>(2) 所蔵作品・資料等の修復，複製作製等（通年）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所蔵作品・資料の適切な保存管理を図るため，資料状態の把握と計画的な修復作業を実施する。 ・貴重資料の複製を作製し活用する。 <p>(3) 収蔵品データベースの充実（通年）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実篤記念館が収蔵する作品・資料，実篤に関する情報の入力作業を進め，収蔵品データの充実を図るとともに，展覧会，レファレンス業務，収蔵品管理等に活用する。 ・未整理収蔵資料をデータ化し，収蔵品情報の充実に努める。 	1,503

(5) 閲覧サービス・情報公開事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	閲覧サービス 事業 (指定管理事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 所蔵資料の閲覧、実篤に関する問合せに対して調査回答を行うレファレンスサービスを提供する。また、情報提供システムの活用を通して、所蔵品や実篤に関する情報を広く公開する。</p> <p>実篤を始め、『白樺』、新しき村に関する資料や、近代文学・美術の図書を開架する閲覧室を中心に、資料の充実と活用の促進を図る。</p> <p>【令和3年度】 (1) 一般閲覧 ・閲覧室における、閲覧・レファレンス業務、開架図書の管理、開架図書の出納及び図書の紹介（通年） ・展示室と閲覧室の休室が重なる日は、閲覧室を開室する。 (2) 特別閲覧 ・特別資料の閲覧・レファレンス業務（通年）</p>	24
2	情報公開事業 (指定管理事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 実篤記念館が収集した作品、資料、文字、画像、映像、研究情報、記録データ等を活用して、これらを収録した情報提供システム（映像視聴システム、情報閲覧システム、収蔵品データベース、ホームページ）を安定的に運用することにより、多岐にわたる情報の公開に努めて、利用の促進を図る。</p> <p>【令和3年度】 ・情報提供システムの運用 新たに収集した作品、資料、文字、画像、映像、研究情報、記録データ等の情報は、収蔵品データベースを始めとした情報提供システムに追加・更新して公開する。 一部の基幹機器とソフトについては、耐用年数超やセキュリティへの対策を図るために入替を実施する。</p>	3,441

(6) 調査・研究事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	調査・研究事業 (指定管理事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 広く開かれた「実篤、『白樺』, 新しき村」に関する情報収集発信基地としての役割を担い, 特別展関連及び収蔵資料の調査・研究に取り組む。</p> <p>他の文学館, 美術館や研究機関等の協力を得ながら, 調査及び研究活動を進めることで, 所蔵資料や関連資料の新たな情報を得て, 作品・資料の利用価値を高めていく。また, 調査・研究で得た成果を事業全般にわたり活用を図る。</p> <p>【令和3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実篤の作品発表に関する情報収集, 記録, 作品リストの充実 (通年) ・所蔵作品・資料の調査 (通年) ・『白樺』及び同人に関する調査 (通年) ・実篤と映画作品との関わりについての調査 (通年) ・他の機関の研究・事業活動への協力 (通年) ・調査, 研究成果をホームページで順次公開 (通年) 	147

(7) 自主事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	物品販売事業 (自主事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 自主事業の中心となるミュージアムグッズ販売事業は, 自主財源を増やすとともに, その収益を自主事業の充実や魅力あるミュージアムグッズ制作に充て, 普及事業の更なる充実を図る。</p> <p>また, 販売事業を通して, 広く実篤や実篤記念館事業を広報することにより, より多くの人に実篤や実篤記念館を周知して, 認知度を高める。</p> <p>【令和3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミュージアムグッズの販売 ・魅力あるミュージアムグッズの開発 ・販売事業を通して, 実篤, 実篤記念館の認知度を高める。 	4,545

2	自主事業 (自主事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 調布市の指定管理事業以外に自主財源を増やし、事業の充実を図るために、自主事業に取り組む。</p> <p>【令和3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「観梅のつどい」を開催（年1回） ・「朗読ワークショップ」を開催（年1回） ・文化施設や団体、民間事業者と連携した自主事業（通年） 	1,190
---	----------------	---	-------

(8) 施設管理運営事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	実篤記念館施設 管理運営業務 (指定管理事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 市の条例等に基づいて、利用者が公平かつ平等に利用できるように努める。また、利用者の立場に立ち、安全かつ快適に利用しやすいように適切に管理する。</p> <p>開館36年となり、施設・設備の経年劣化による不具合も発生しているため、必要な修繕を実施する。</p> <p>所蔵している実篤関連の作品・資料を永く後世に伝えていくための展示及び保存環境を確保する。また、利用者が良好な状態のもとで鑑賞できるよう、中長期的な視点から施設の不具合等の必要な修繕について市に提案する準備を進める。</p> <p>また、利用者と職員の安全確保と収蔵品を保護するために、職員全員が参加する防災訓練を実施する。</p> <p>【令和3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気、空調設備等の施設及びこれに付帯する設備の操作、保守点検業務、維持管理保全や清掃、警備、施設設備の軽微な補修、施設運営の維持経費である公共料金の支払を行う。(通年) ・消防設備機器の交換 ・高所ガラスに紫外線防止フィルム貼り改修を実施 ・収蔵環境を守るため収蔵庫等の燻蒸作業を実施(隔年実施) ・案内誘導サインは、調布市公共サイン整備ガイドラインに基づき、デザインの統一を図り、英文表記も加え、利用者 	14,346

		<p>分かりやすい案内誘導サインへ計画的に改修，整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展示室，閲覧室，収蔵庫の空調機器を監視しながら，温湿度の調整に努める。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施 ・市の実篤記念館外壁・屋上防水の調査と改修工事設計に協力 	
2	<p>実篤公園日常管理業務 (受託事業)</p>	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 <p>実篤公園は，湧水と武蔵野の自然を残しており，旧実篤邸は実篤が実際に生活していた場として，多くの利用者が関心を持つ施設である。実篤記念館は，実篤公園と旧実篤邸の存在が相乗し合うことで，より一層魅力が高まる。</p> <p>実篤公園及び園内の旧実篤邸の日常管理を行い，利用者の立場に立って，安全かつ快適に利用しやすいように適切に管理する。</p> <p>平成30年11月に国の登録有形文化財に登録された旧実篤邸について，建設から66年以上を経過した建物を後世に伝えていくために，状態を把握して，良好な状態を保持するように適切な保存に努め，公開と活用を進めていく。</p> <p>また，自然の保全や公園施設の補修，旧実篤邸の保存について，市の対応が必要な場合は速やかに緑と公園課へ報告・提案する。</p> <p>【令和3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実篤公園の日常管理及び旧実篤邸の公開業務のほか，維持管理保全のため清掃，警備を行う。（通年） ・国の登録有形文化財となった旧実篤邸の保存に努めながら，認知度を高め活用を図る。（通年） </p>	7,182

令和3年度 調布市武者小路実篤記念館 展覧会日程

<展覧会日程>

◎春の特別展「『白樺』創刊110年 文学の道」-13年5ヶ月の軌跡-

会期：令和3年 4月24日（土）～ 6月13日（日）

収蔵庫燻蒸による臨時休館	6月15日（火）～ 6月25日（金）
--------------	--------------------

◎夏休み企画「知ってる？武者小路実篤」

会期：令和3年 7月10日（土）～ 8月29日（日）

◎秋季展「色を重ねる」-実篤の油画-

会期：令和3年 9月 4日（土）～ 10月10日（日）

◎秋の特別展「武者小路実篤と映画」

会期：令和3年10月23日（土）～ 12月 5日（日）

◎企画展「物語を綴じる」-雑誌と単行本-

会期：令和3年12月11日（土）～ 令和4年1月16日（日）

◎企画展「形を楽しむ」-彫刻・木工・陶磁器-

会期：令和4年 1月22日（土）～ 2月27日（日）

◎春季展「あの人が見た実篤」-実篤の交流関係-

会期：令和4年 3月 5日（土）～ 4月17日（日）

令和3年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

収支予算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備考
大	中				
1	補助金	87,626	89,413	△ 1,787	
	1 人件費	77,999	79,640	△ 1,641	
	2 事務費	9,627	9,773	△ 146	
2	指定管理料	28,701	30,133	△ 1,432	
	1 指定管理料	28,701	30,133	△ 1,432	
3	受託事業収入	7,188	7,188	0	
	1 受託事業(実篤公園日常管理)	7,182	7,182	0	
	2 受託事業(展覧会受託)	6	6	0	
4	利用料	1,000	1,300	△ 300	
	1 利用料	850	1,100	△ 250	
	2 頒布料	150	200	△ 50	
5	諸収入	381	401	△ 20	
	1 事業参加費	80	100	△ 20	
	2 友の会会費	100	100	0	
	3 雑収入	200	200	0	
	4 利子収入	1	1	0	
	5 繰入金	0	0	0	
6	自主事業収入	5,745	6,285	△ 540	
	1 自主事業収入	50	50	0	
	2 物品販売事業収入	5,343	5,883	△ 540	
	3 諸収入	350	350	0	
	4 利子収入	1	1	0	
	5 繰入金	1	1	0	
事業活動収入計 (A)		130,641	134,720	△ 4,079	

(事業活動支出)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備考
大	中				
1	管理費	87,626	89,413	△ 1,787	
	1 人件費	77,999	79,640	△ 1,641	
	2 事務費	9,627	9,773	△ 146	
2	事業費	15,692	18,345	△ 2,653	
	1 普及促進事業費	10,934	13,290	△ 2,356	
	2 資料管理事業費	1,311	1,573	△ 262	
	3 情報提供システム事業費	3,441	3,476	△ 35	
	4 受託事業費	6	6	0	
3	施設管理費	21,528	20,627	901	

	1 施設管理運営事業費	14,346	13,445	901	
	2 実篤公園管理事業費	7,182	7,182	0	
4	自主事業費	5,745	6,285	△ 540	
	1 積立金	10	10	0	
	2 物品販売事業費	4,545	5,155	△ 610	
	3 自主事業費	1,190	1,120	70	
	事業活動支出計 (B)	130,591	134,670	△ 4,079	
	事業活動収支差額 (C) 《(A) - (B)》	50	50	0	

II 投資活動収支の部

(投資活動収入)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度当初 予算額	増減	備 考
大	中				
1	投資活動収入	0	0	0	
	投資活動収入計	0	0	0	

(投資活動支出)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度当初 予算額	増減	備 考
大	中				
1	投資活動支出	0	0	0	
	1 什器備品費	0	0	0	
	投資活動支出計	0	0	0	
	投資活動収支差額 (D)	0	0	0	

III 財務活動収支の部

(財務活動収入)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度当初 予算額	増減	備 考
大	中				
1	財務活動収入	0	0	0	
	財務活動収入計	0	0	0	

(財務活動支出)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度当初 予算額	増減	備 考
大	中				
1	財務活動支出	0	0	0	
	1 返還金	0	0	0	
	財務活動支出計	0	0	0	
	財務活動収支差額 (E)	0	0	0	

IV 予備費支出

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度当初 予算額	増減	備 考
大	中				
1	予備費支出 (F)	50	50	0	
	当期収支差額 (C+D+E-F)	0	0	0	
	前期繰越収支差額	3,030	1,833	1,197	
	次期繰越収支差額	3,030	1,833	1,197	